

# 道路メンテナンス年報

国土交通省 道路局

平成 29 年 8 月

## 目次

1. 道路メンテナンス年報について	2
2. 点検結果（平成 26～28 年度）	3
(1)全国の橋梁・トンネル・道路附属物等	
(2)最優先で点検すべき橋梁	
3. 点検実施状況（平成 28 年度）	6
(1)全国の橋梁・トンネル・道路附属物等	
(2)都道府県別の点検実施状況	
(3)最優先で点検すべき橋梁	
4. 点検結果（平成 28 年度）	10
(1)全道路管理者	
(2)国土交通省	
(3)高速道路会社	
(4)都道府県・政令市等	
(5)市町村	
(6)最優先で点検すべき橋梁	
5. 修繕・措置の状況	17
(1)ポイント	
(2)判定区分Ⅱ、Ⅲの橋梁の修繕実施状況(平成 26・27 年度点検施設)	
(3)判定区分Ⅳの橋梁の措置状況(平成 26～28 年度点検施設)	
(4)判定区分Ⅳの施設リスト(平成 26～28 年度)	
6. 橋梁の現状	39
(1)管理者別の橋梁数、橋面積等	
(2)建設年度別の橋梁数	
(3)管理者別の橋長分布	
(4)地方公共団体の点検結果の分布(橋梁)	
7. 地方公共団体でのメンテナンスに向けた取り組み	43
(1)道路メンテナンス会議の開催	
(2)地域一括発注の状況	
(3)直轄診断・修繕代行	
(4)研修の実施状況	
(5)橋梁管理に携わる土木技術者数	
(6)個別施設計画の策定状況(平成 28 年度末時点)	
8. データ分析・活用の事例	47
(1)塩害の影響分析	
(2)凍結防止剤の影響分析	

# 1. 道路メンテナンス年報について

- 国土交通省では、国民・道路利用者の皆様に道路インフラの現状及び老朽化対策についてご理解頂くため、点検の実施状況や結果等を「道路メンテナンス年報」としてとりまとめています。
- 今回は、平成28年度までの点検結果等についてとりまとめました。
- 結果の詳細は、以下のホームページにてご覧いただけます。  
[http://www.mlit.go.jp/road/sisaku/yobohozen/yobohozen\\_maint\\_h28.html](http://www.mlit.go.jp/road/sisaku/yobohozen/yobohozen_maint_h28.html)
- この調査結果は、点検結果を踏まえた今後の措置方針の立案等に活用します。

## 点検について

全ての道路管理者は、平成25年の道路法改正等を受け、平成26年7月より、「橋梁」、「トンネル」、及び「シェッド・大型カルバート、横断歩道橋、門型標識等（以下、道路附属物等）」の道路施設について、5年に1度、近接目視による点検を実施しています。

### <平成28年度単年度の点検実施状況>

道路施設	管理施設数	点検実施数	点検実施率
橋梁※	726,190	193,710	27%
トンネル	11,153	1,986	18%
道路附属物等	40,721	8,738	21%

※溝橋（カルバート）は、全て橋梁として計上している。

H29.3 末時点

## 点検結果について

橋梁、トンネル等の健全性の点検結果は、以下の4段階に区分します。

区分	状態
I 健全	構造物の機能に支障が生じていない状態。
II 予防保全段階	構造物の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。
III 早期措置段階	構造物の機能に支障が生じる可能性があり、早期に措置を講ずべき状態。
IV 緊急措置段階	構造物の機能に支障が生じている、又は生じる可能性が著しく高く、緊急に措置を講ずべき状態。

## 道路メンテナンス年報の活用

道路メンテナンス年報は、橋梁等の老朽化の実態の把握、点検結果を踏まえた措置方針の立案などに活用します。

道路の老朽化の現状はどうなっているのだろうか。

→ 地域毎のデータ、経年的な変化等、様々な観点から我が国の道路施設の老朽化の実態を把握することができます。

今後どのように措置していくのか。

→ 各道路管理者は、自らの管理施設の老朽化の実態を踏まえ、今後の措置方針を立案していくこととなります。

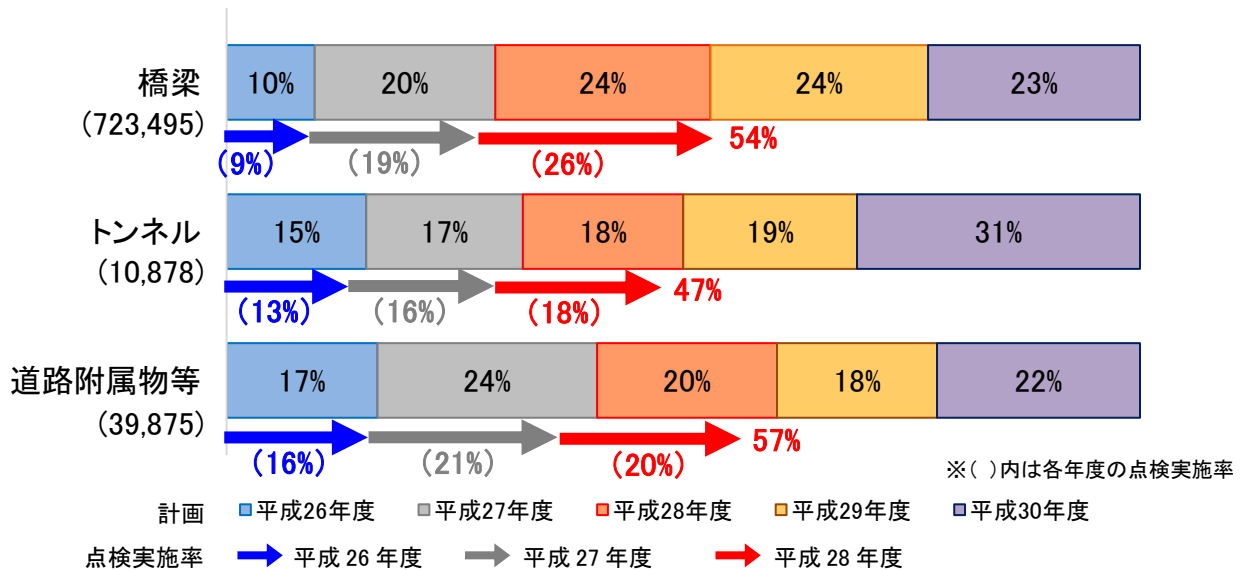
## 2. 点検結果（平成 26～28 年度）

### (1) 全国の橋梁・トンネル・道路附属物等（平成 26～28 年度）

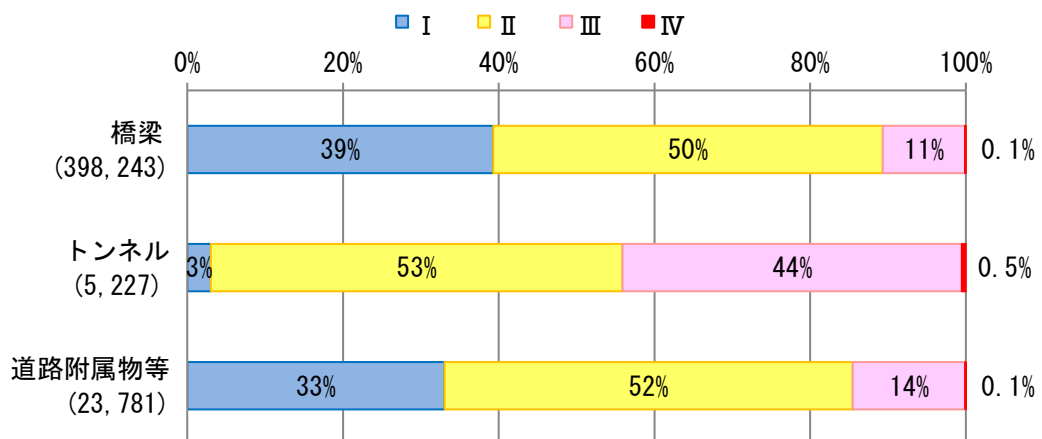
- 平成 26～28 年度の累積点検実施率は、橋梁 54%、トンネル 47%、道路附属物等 57% と着実に進捗。
- 判定区分の割合は、橋梁：Ⅰ 39%、Ⅱ 50%、Ⅲ 11%、Ⅳ 0.1%、トンネル：Ⅰ 3%、Ⅱ 53%、Ⅲ 44%、Ⅳ 0.5%、道路附属物等：Ⅰ 33%、Ⅱ 52%、Ⅲ 14%、Ⅳ 0.1%
- 点検結果の経年変化を見ると、橋梁では、平成 26 年度は判定区分Ⅲの割合が高いが、平成 27、28 年度は概ね傾向が一致。

※ここでの平成 28 年度の点検実施率は平成 26 年 12 月末時点の施設数に対する実施率のため、3. (1)に示す平成 28 年度単年度の点検実施率とは異なる。

#### ○ 5年間の点検計画と平成 26～28 年度の累積点検実施率（全道路管理者合計）

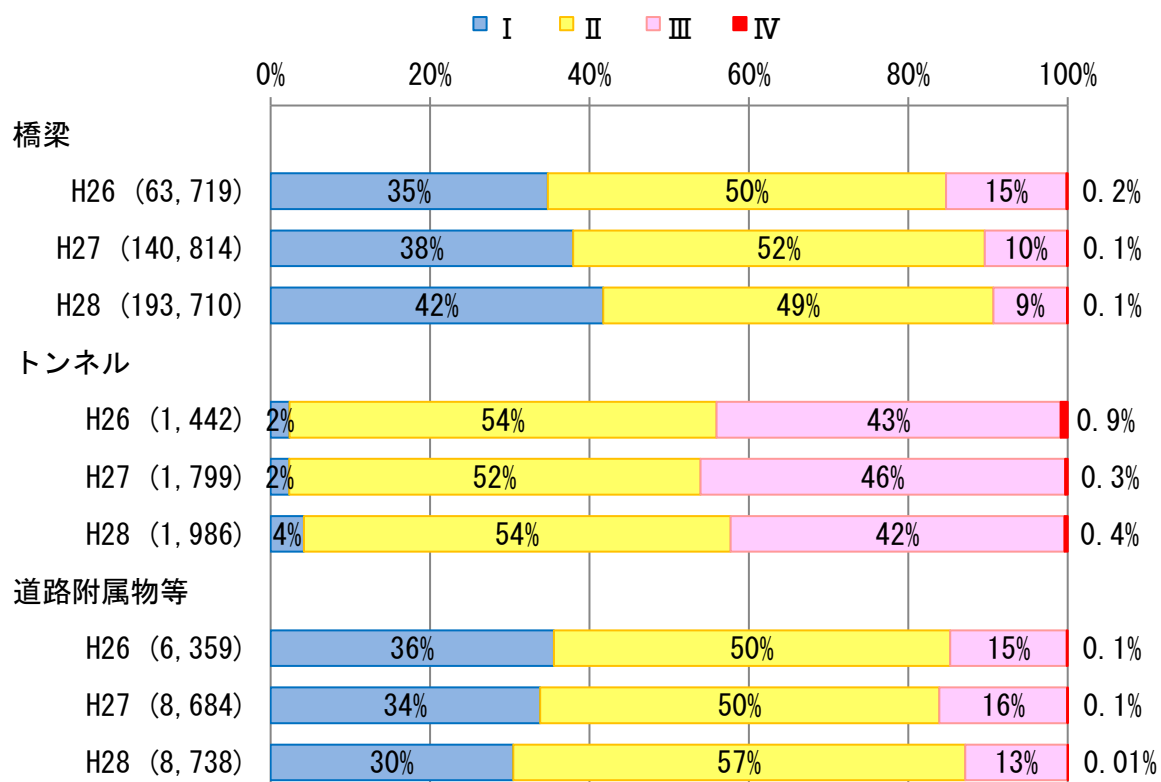


#### ○ 橋梁、トンネル、道路附属物等の判定区分の割合（全道路管理者合計）



※四捨五入の関係で合計値が 100%にならない場合がある（次頁以降も同様）。

○点検結果の経年変化(全道路管理者合計)

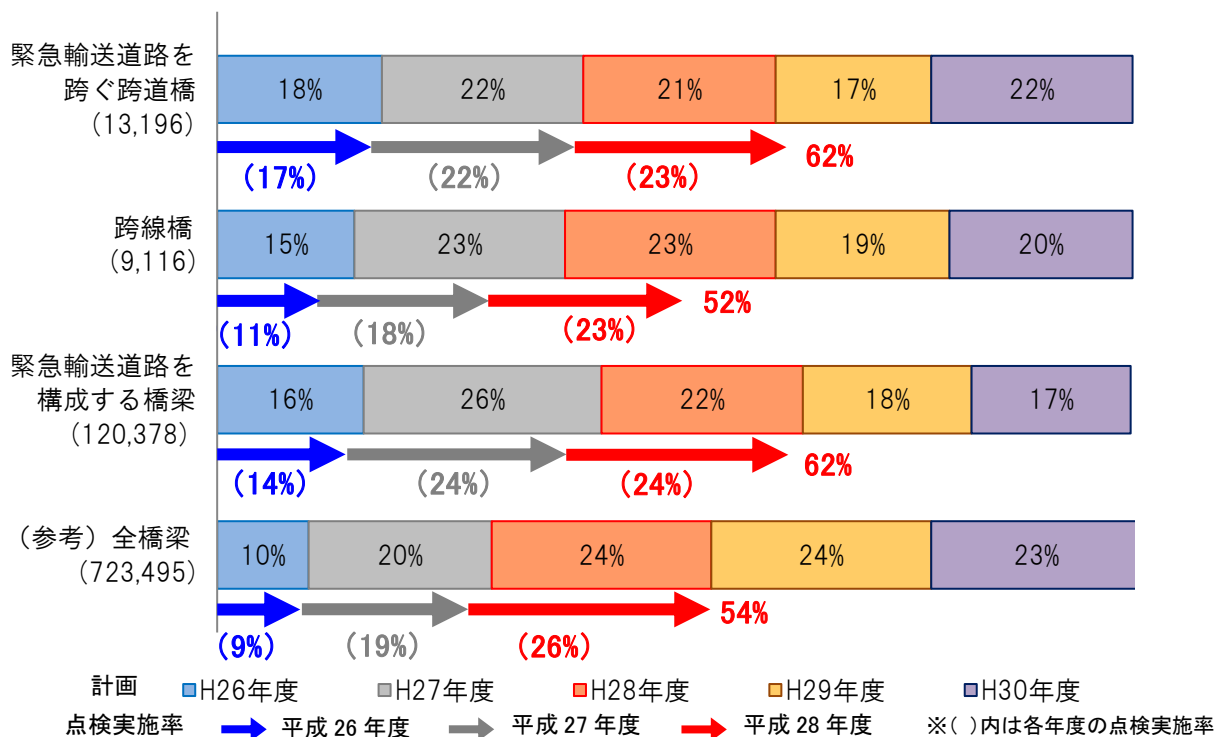


## (2) 最優先で点検すべき橋梁

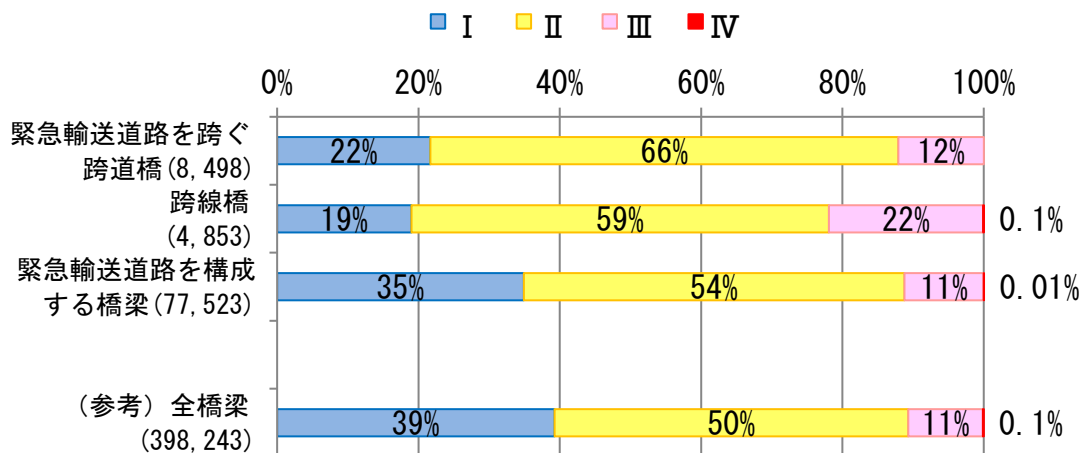
- 緊急輸送道路を跨ぐ跨道橋、跨線橋、緊急輸送道路を構成する橋梁については、第三者被害の予防等の観点から、最優先で点検を行うこととしている。
- 緊急輸送道路を跨ぐ跨道橋、緊急輸送道路を構成する橋梁の平成26～28年度の累積点検実施率は6割を超える。
- 跨線橋の累積点検実施率は、橋梁全体の累積点検実施率に比べて低い状況。

※ここでの平成28年度の点検実施率はH26年12月末時点の施設数に対する実施率のため、3.(3)に示すH28年度単年度の点検実施率とは異なる。

### ○ 最優先で点検すべき橋梁の5年間の点検計画・累積点検実施率(全道路管理者合計)



### ○ 最優先で点検すべき橋梁の判定区分の割合(全道路管理者合計)



### 3. 点検実施状況（平成 28 年度）

#### (1) 全国の橋梁・トンネル・道路附属物等（平成 28 年度）

- 平成 28 年度、橋梁は 27%、トンネルは 18%、道路附属物等は 21%の点検を実施（平成 28 年度単年度の点検実施率）。
- 市町村の橋梁の点検実施率が大幅に増加（H26:7%、H27:19%、H28:28%）。

※市町村には特別区を含む。次頁以降も同様。

※平成 28 年度単年度の点検実施率は H29 年 3 月末時点の施設数に対する実施率のため、2. (1)に示す平成 28 年度の点検実施率とは異なる。

#### ○橋梁

（単位：橋）

管理者	管理施設数	点検実施数	点検実施率
国土交通省	38,158	8,630	23%
高速道路会社	23,758	4,812	20%
都道府県・政令市等	186,175	46,572	25%
市町村	478,099	133,696	28%
合計	726,190	193,710	27%

H29.3 末時点

#### ○トンネル

（単位：箇所）

管理者	管理施設数	点検実施数	点検実施率
国土交通省	1,585	306	19%
高速道路会社	1,959	385	20%
都道府県・政令市等	5,355	1,123	21%
市町村	2,254	172	8%
合計	11,153	1,986	18%

H29.3 末時点

#### ○道路附属物等

（単位：施設）

管理者	管理施設数	点検実施数	点検実施率
国土交通省	12,078	3,085	26%
高速道路会社	11,833	2,131	18%
都道府県・政令市等	13,911	3,117	22%
市町村	2,899	405	14%
合計	40,721	8,738	21%

H29.3 末時点

## (2) 都道府県別の点検実施状況（平成 28 年度）

○都道府県別施設数と点検実施数、平成 28 年度単年度の点検実施率（全道路管理者）

都道府県名	橋梁			トンネル			道路附属物等		
	施設数	点検実施数	点検実施率	施設数	実施数	点検実施率	施設数	点検実施数	点検実施率
北海道	31,353	10,264	33%	498	136	27%	3,052	625	20%
青森県	7,032	1,843	26%	52	18	35%	319	61	19%
岩手県	13,811	4,713	34%	290	58	20%	519	132	25%
宮城県	12,688	3,146	25%	129	31	24%	551	149	27%
秋田県	12,245	3,143	26%	171	35	20%	498	167	34%
山形県	9,428	2,633	28%	152	40	26%	495	126	25%
福島県	18,181	5,868	32%	249	51	20%	883	228	26%
茨城県	15,160	4,333	29%	68	9	13%	709	76	11%
栃木県	13,130	3,805	29%	94	19	20%	678	127	19%
群馬県	15,410	3,363	22%	137	18	13%	637	274	43%
埼玉県	20,162	4,467	22%	113	0	0%	1,609	239	15%
千葉県	11,906	3,705	31%	455	47	10%	1,165	193	17%
東京都	6,209	1,134	18%	187	14	7%	2,444	544	22%
神奈川県	9,322	2,093	22%	336	67	20%	1,990	253	13%
新潟県	23,206	5,960	26%	409	92	22%	1,437	350	24%
富山県	12,879	2,557	20%	119	19	16%	727	217	30%
石川県	9,521	2,352	25%	145	43	30%	469	78	17%
福井県	10,143	2,688	27%	268	41	15%	392	76	19%
山梨県	8,478	1,828	22%	210	59	28%	438	46	11%
長野県	22,338	6,965	31%	397	87	22%	927	108	12%
岐阜県	26,765	6,445	24%	376	83	22%	1,215	337	28%
静岡県	30,782	8,737	28%	428	90	21%	1,396	339	24%
愛知県	25,921	6,217	24%	157	26	17%	2,860	847	30%
三重県	20,127	6,148	31%	230	17	7%	720	166	23%
滋賀県	12,138	2,977	25%	84	20	24%	461	101	22%
京都府	13,329	3,609	27%	182	19	10%	585	189	32%
大阪府	11,163	2,629	24%	117	9	8%	2,840	590	21%
兵庫県	30,237	8,610	28%	386	57	15%	2,143	305	14%
奈良県	10,362	2,807	27%	176	16	9%	350	109	31%
和歌山県	12,111	3,479	29%	375	58	15%	312	23	7%



都道府県名	橋梁			トンネル			道路附属物等		
	施設数	点検 実施数	点検 実施率	施設数	実施数	点検 実施率	施設数	点検 実施数	点検 実施率
鳥取県	7,894	1,600	20%	106	16	15%	247	11	4%
島根県	14,550	4,249	29%	343	54	16%	354	89	25%
岡山県	33,223	9,529	29%	254	40	16%	772	170	22%
広島県	23,375	5,878	25%	428	92	21%	868	81	9%
山口県	16,060	3,749	23%	275	25	9%	573	141	25%
徳島県	12,606	2,210	18%	176	33	19%	428	76	18%
香川県	8,118	2,188	27%	52	22	42%	449	160	36%
愛媛県	13,122	3,160	24%	359	88	25%	589	243	41%
高知県	13,671	4,705	34%	416	81	19%	386	163	42%
福岡県	30,564	8,804	29%	151	18	12%	1,134	184	16%
佐賀県	12,944	3,585	28%	52	14	27%	259	40	15%
長崎県	10,167	2,692	26%	207	40	19%	206	18	9%
熊本県	20,180	4,506	22%	296	48	16%	345	29	8%
大分県	11,116	2,728	25%	588	85	14%	334	87	26%
宮崎県	9,609	2,524	26%	241	35	15%	408	101	25%
鹿児島県	10,752	2,064	19%	175	11	6%	328	46	14%
沖縄県	2,702	1,021	38%	44	5	11%	220	24	11%
合計	726,190	193,710	27%	11,153	1,986	18%	40,721	8,738	21%

H29.3 末時点

### (3) 最優先で点検すべき橋梁（平成 28 年度）

○ 緊急輸送道路を跨ぐ跨道橋、跨線橋、緊急輸送道路を構成する橋梁について、平成 28 年度はそれぞれ、23%（3,384 橋）、24%（2,182 橋）、25%（30,269 橋）の点検を実施。

※平成 28 年度単年度の点検実施率は H29 年 3 月末時点の施設数に対する実施率のため、2. (2) に示す平成 28 年度の点検実施率とは異なる。

#### ○ 最優先で点検すべき橋梁の点検実施状況

管理者	緊急輸送道路を 跨ぐ跨道橋		跨線橋		緊急輸送道路を 構成する橋梁	
	施設数	点検実施率 (点検実施数)	施設数	点検実施率 (点検実施数)	施設数	点検実施率 (点検実施数)
国土交通省	2,073	24% (494)	1,713	21% (360)	31,894	23% (7,306)
高速道路会社	5,124	19% (964)	1,075	23% (249)	23,560	20% (4,800)
都道府県・ 政令市等	2,993	25% (740)	3,441	22% (773)	63,585	27% (17,276)
市町村	4,328	27% (1,186)	3,045	26% (800)	3,253	27% (887)
合計	14,518	23% (3,384)	9,274	24% (2,182)	122,292	25% (30,269)

H29.3 末時点

## 4. 点検結果（平成 28 年度）

### (1)全道路管理者（平成 28 年度）

#### ①橋梁

- 全道路管理者が管理する橋梁 726, 190 橋のうち、193, 710 橋の点検を実施。
- 判定区分※の割合は、I 42% (80, 850 橋)、II 49% (94, 773 橋)、III 9% (17, 941 橋)、IV 0.1% (146 橋)。
- 判定区分Ⅲの割合は、建設経過年数が長くなるほど高くなる傾向にあり、建設後 40 年を経過すると 10%を超える。

※ 判定区分Ⅰ：健全（構造物の機能に支障が生じていない状態）

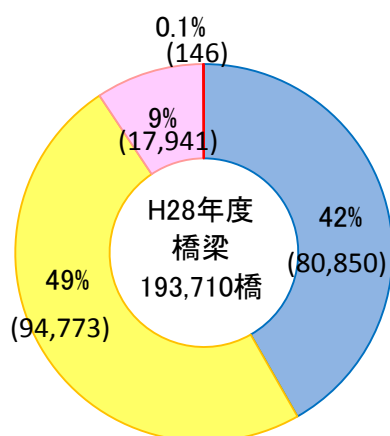
判定区分Ⅱ：予防保全段階（構造物の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態）

判定区分Ⅲ：早期措置段階（構造物の機能に支障が生じる可能性があり、早期に措置を講ずべき状態）

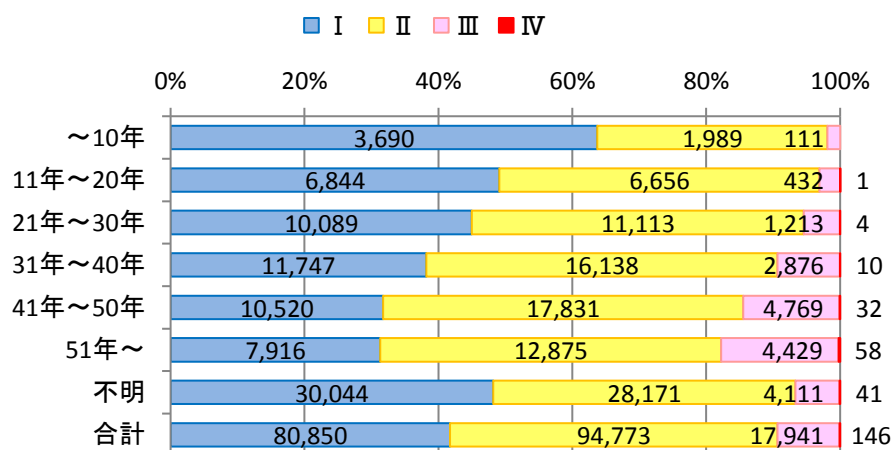
判定区分Ⅳ：緊急措置段階（構造物の機能に支障が生じている、又は生じる可能性が著しく高く、緊急に措置を講ずべき状態）

※ 判定区分の割合は、四捨五入の関係で合計値が 100%にならない場合がある。

#### ○ 判定区分



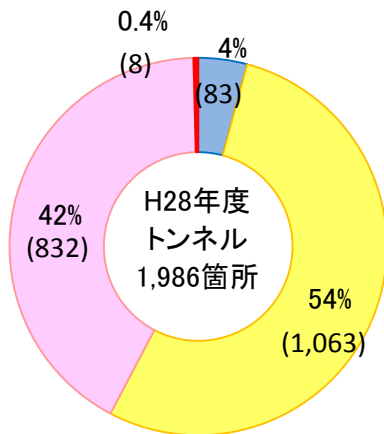
#### ○ 判定区分と建設経過年数



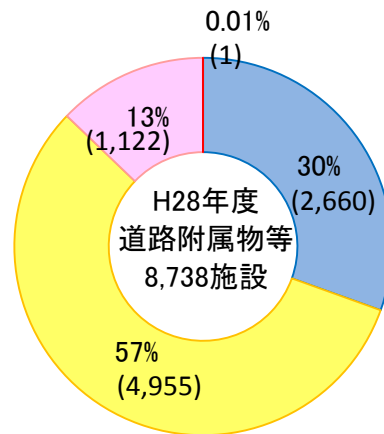
## ②その他の道路構造物

- 全道路管理者が管理するトンネル 11,153 箇所のうち、1,986 箇所の点検を実施。
- トンネルの判定区分の割合は、I 4% (83 箇所)、II 54% (1,063 箇所)、III 42% (832 箇所)、IV 0.4% (8 箇所)。
- 管理する道路附属物等 40,721 施設のうち、8,738 施設の点検を実施。
- 道路附属物等の判定区分の割合は、I 30% (2,660 施設)、II 57% (4,955 施設)、III 13% (1,122 施設)、IV 0.01% (1 施設)。

### ○ トンネル



### ○ 道路附属物等



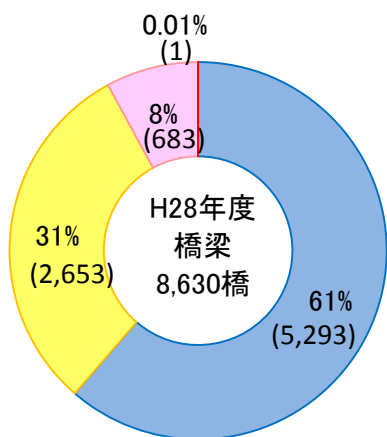
- 判定区分 I (健全)
- 判定区分 II (予防保全段階)
- 判定区分 III (早期措置段階)
- 判定区分 IV (緊急措置段階)

## (2)国土交通省（平成 28 年度）

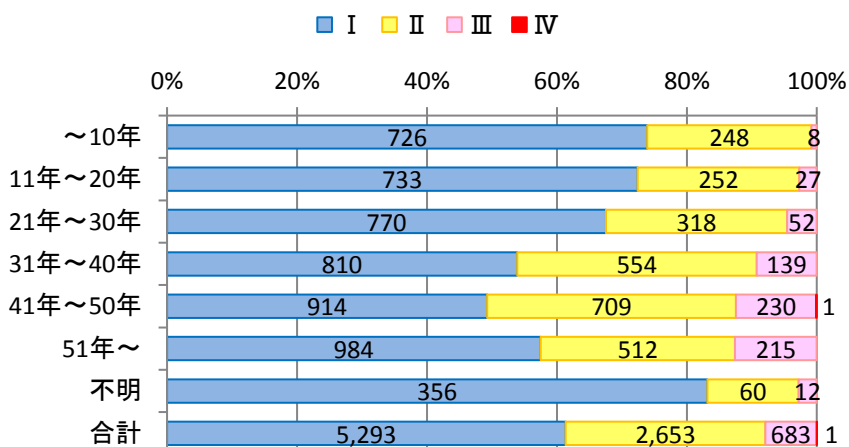
### ①橋梁

- 国土交通省では、管理する橋梁 38,158 橋のうち、8,630 橋の点検を実施。
- 判定区分の割合は、I 61% (5,293 橋)、II 31% (2,653 橋)、III 8% (683 橋)、IV 0.01% (1 橋)。
- 判定区分Ⅲの割合は、建設経過年数が長くなるほど高くなる傾向にあり、建設後 40 年を経過すると 10%を超える。

#### ○ 判定区分



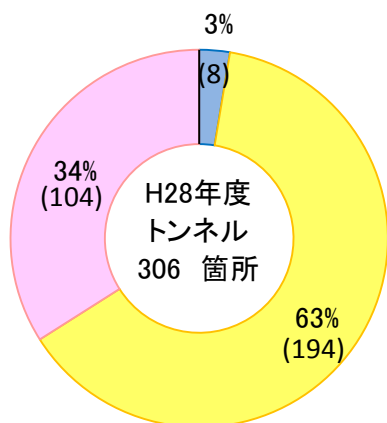
#### ○ 判定区分と建設経過年数



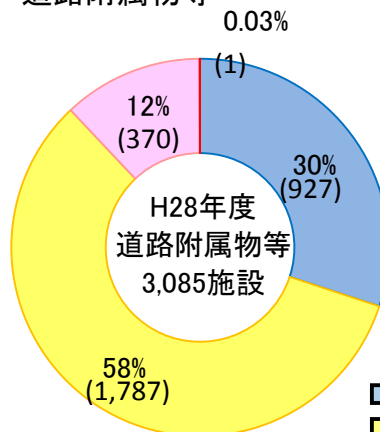
### ②その他の道路構造物

- 国土交通省では、管理するトンネル 1,585 箇所のうち、306 箇所の点検を実施。
- トンネルの判定区分の割合は、I 3% (8 箇所)、II 63% (194 箇所)、III 34% (104 箇所)。
- 管理する道路附属物等 12,078 施設のうち、3,085 施設の点検を実施。
- 道路附属物等の判定区分の割合は、I 30% (927 施設)、II 58% (1,787 施設)、III 12% (370 施設)、IV 0.03% (1 施設)。

#### ○ トンネル



#### ○ 道路附属物等



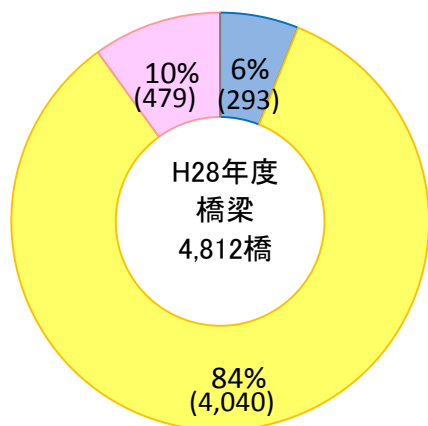
- 判定区分 I (健全)
- 判定区分 II (予防保全段階)
- 判定区分 III (早期措置段階)
- 判定区分 IV (緊急措置段階)

### (3) 高速道路会社（平成 28 年度）

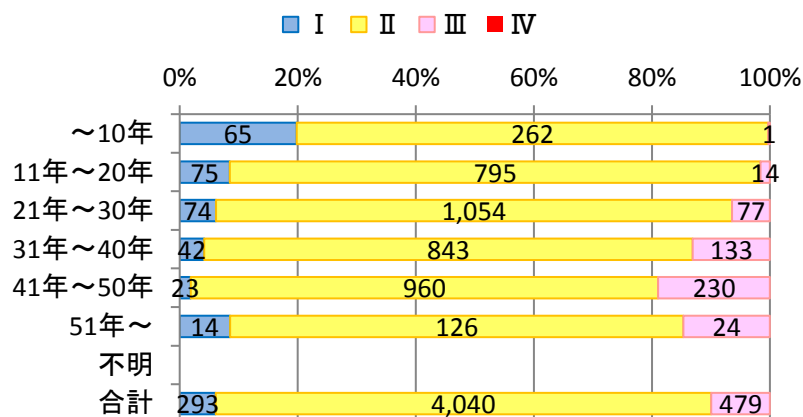
#### ① 橋梁

- 高速道路会社では、管理する橋梁 23,758 橋のうち、4,812 橋について点検を実施。
- 判定区分の割合は、I 6% (293 橋)、II 84% (4,040 橋)、III 10% (479 橋)。
- 判定区分Ⅲの割合は、建設経過年数が長くなるほど高くなる傾向にあり、建設後 30 年を経過すると 10%を超える。

#### ○ 判定区分



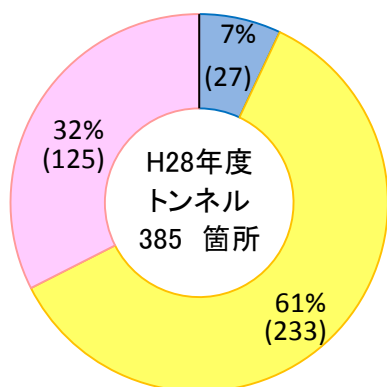
#### ○ 判定区分と建設経過年数



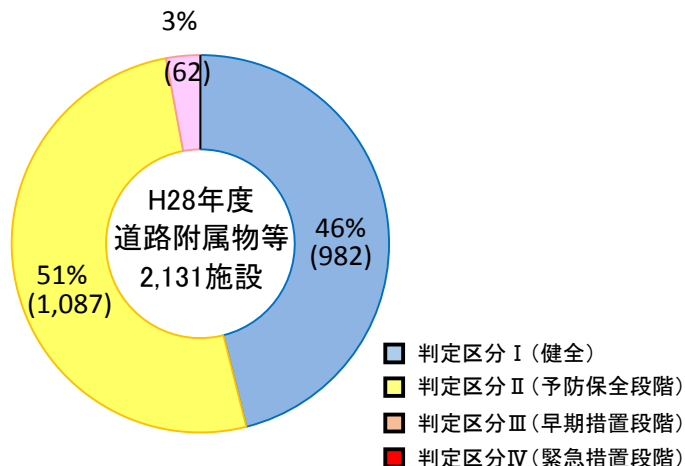
#### ② その他の道路構造物

- 高速道路会社では、管理するトンネル 1,959 箇所のうち、385 箇所について点検を実施。
- トンネルの判定区分の割合は、I 7% (27 箇所)、II 61% (233 箇所)、III 32% (125 箇所)。
- 管理する道路附属物等 11,833 施設のうち、2,131 施設について点検を実施。
- 道路附属物等の判定区分の割合は、I 46% (982 施設)、II 51% (1,087 施設)、III 3% (62 施設)。

#### ○ トンネル



#### ○ 道路附属物等



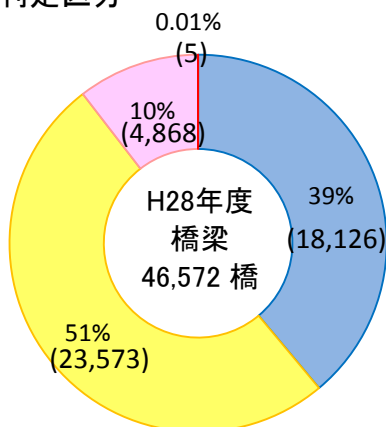
- 判定区分 I (健全)
- 判定区分 II (予防保全段階)
- 判定区分 III (早期措置段階)
- 判定区分 IV (緊急措置段階)

#### (4) 都道府県・政令市等（平成 28 年度）

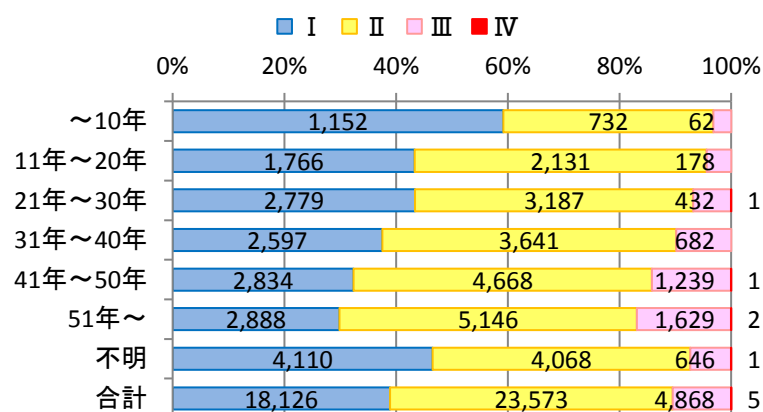
##### ① 橋梁

- 都道府県・政令市等では、管理する橋梁 186,175 橋のうち、46,572 橋について点検を実施。
- 判定区分の割合は、I 39%（18,126 橋）、II 51%（23,573 橋）、III 10%（4,868 橋）、IV 0.01%（5 橋）。
- 判定区分 III の割合は、建設経過年数が長くなるほど高くなる傾向にあり、建設後 40 年を経過すると 10%を超える。

##### ○ 判定区分



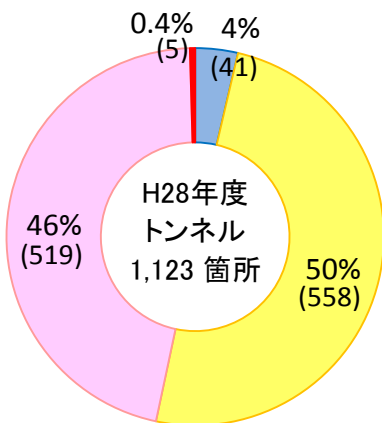
##### ○ 判定区分と建設経過年数



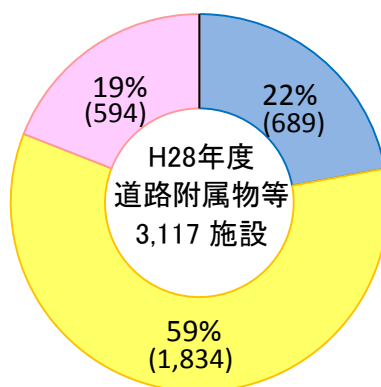
##### ② その他の道路構造物

- 都道府県・政令市等では、管理するトンネル 5,355 箇所のうち、1,123 箇所について点検を実施。
- トンネルの判定区分の割合は、I 4%（41 箇所）、II 50%（558 箇所）、III 46%（519 箇所）、IV 0.4%（5 箇所）。
- 管理する道路附属物等 13,911 施設のうち、3,117 施設について点検を実施。
- 道路附属物等の判定区分は、I 22%（689 施設）、II 59%（1,834 施設）、III 19%（594 施設）。

##### ○ トンネル



##### ○ 道路附属物等



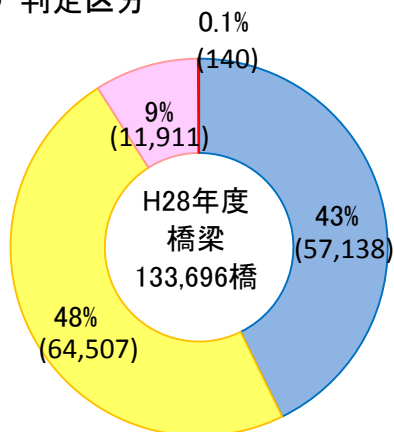
- 判定区分 I (健全)
- 判定区分 II (予防保全段階)
- 判定区分 III (早期措置段階)
- 判定区分 IV (緊急措置段階)

## (5)市町村（平成 28 年度）

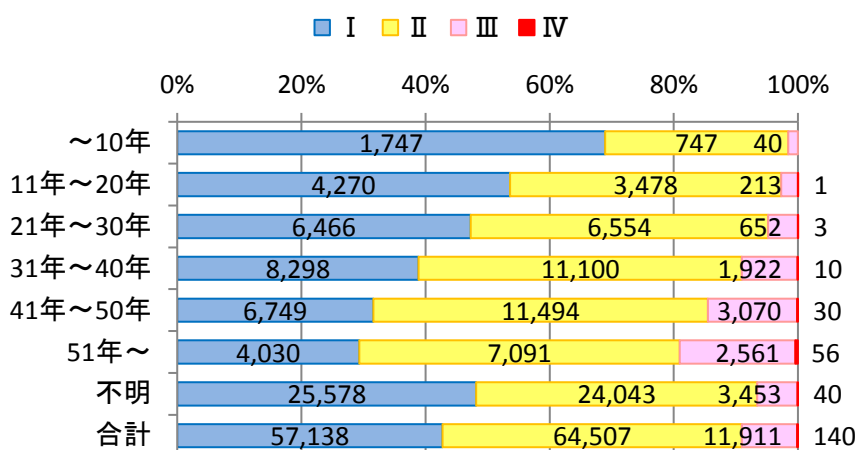
### ①橋梁

- 市町村では、管理する橋梁 478,099 橋のうち、133,696 橋の点検を実施。
- 判定区分の割合は、I 43% (57,138 橋)、II 48% (64,507 橋)、III 9% (11,911 橋)、IV 0.1% (140 橋)。
- 判定区分Ⅲの割合は、建設経過年数が長くなるほど高くなる傾向にあり、建設後 40 年を経過すると 10%を超える。

#### ○ 判定区分



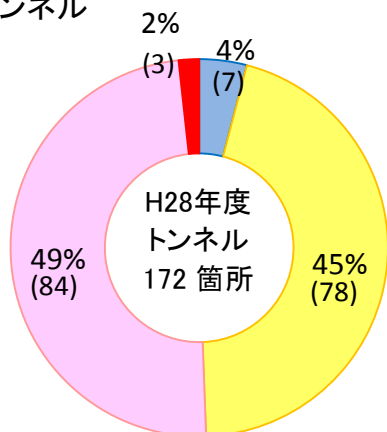
#### ○ 判定区分と建設経過年数



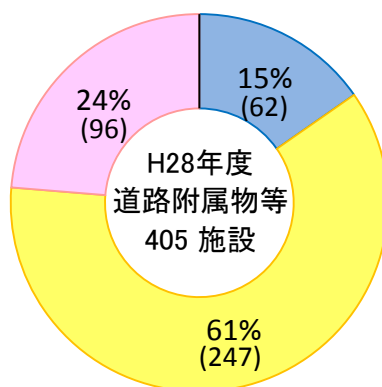
### ② その他の道路構造物

- 市町村では、管理するトンネル 2,254 箇所のうち、172 箇所の点検を実施。
- トンネルの判定区分の割合は、I 4%(7 箇所)、II 45%(78 箇所)、III 49%(84 箇所)、IV 2%(3 箇所)。
- 管理する道路附属物等 2,899 施設のうち、405 施設の点検を実施。
- 道路附属物等の判定区分の割合は、I 15%(62 施設)、II 61%(247 施設)、III 24%(96 施設)。

#### ○ トンネル



#### ○ 道路附属物等



- 判定区分 I (健全)
- 判定区分 II (予防保全段階)
- 判定区分 III (早期措置段階)
- 判定区分 IV (緊急措置段階)



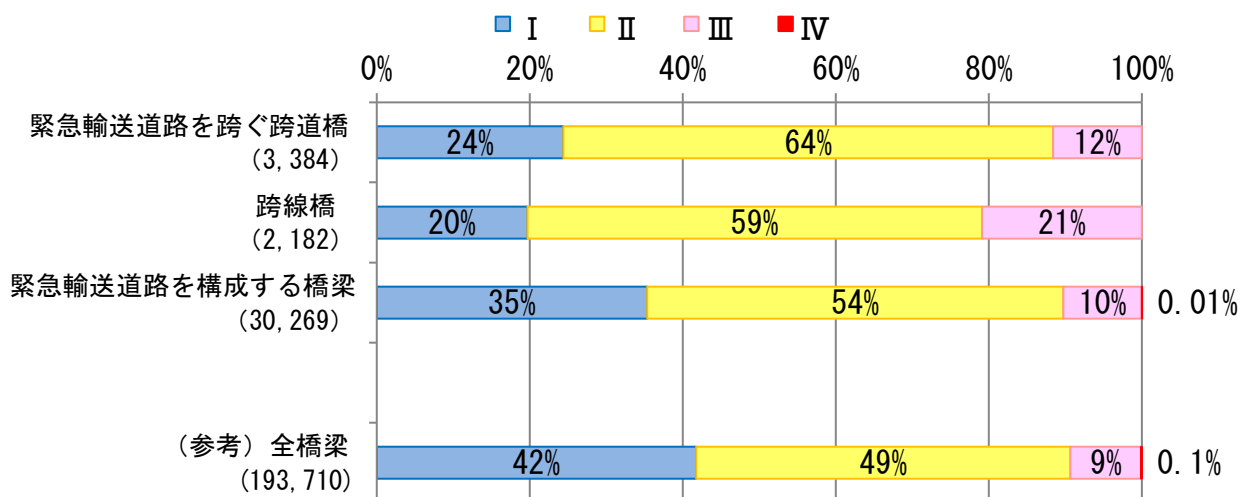
(6) 最優先で点検すべき橋梁（平成 28 年度）

- 緊急輸送道路を跨ぐ跨道橋は 3,384 橋、跨線橋は 2,182 橋、緊急輸送道路を構成する橋梁は 30,269 橋の点検を実施。
- 点検を実施した跨線橋のうち、早期に修繕などの措置が必要である橋梁の割合は 21% であり、橋梁全体における割合（9%）を大きく上回る。

○ 最優先で点検すべき橋梁の点検結果《上段:判定区分割合 下段:橋梁数》

判定区分	点検実施 橋梁数	判定区分Ⅰ (健全)	判定区分Ⅱ (予防保全段階)	判定区分Ⅲ (早期措置段階)	判定区分Ⅳ (緊急措置段階)
緊急輸送道路を 跨ぐ跨道橋	3,384	24% (826)	64% (2,165)	12% (393)	0% (0)
跨線橋	2,182	20% (430)	59% (1,296)	21% (456)	0% (0)
緊急輸送道路を 構成する橋梁	30,269	35% (10,701)	54% (16,466)	10% (3,099)	0.01% (3)
(参考) 橋梁	193,710	42% (80,850)	49% (94,773)	9% (17,941)	0.1% (146)

H29.3 末時点



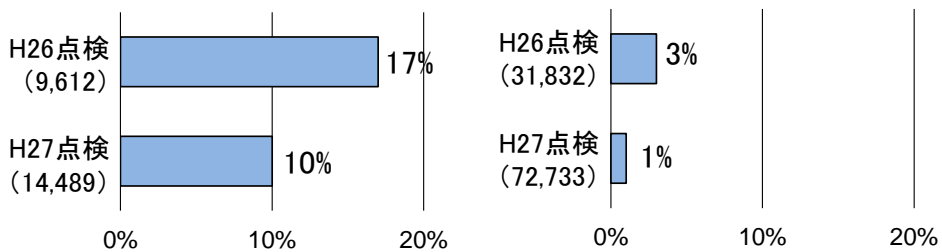
## 5. 修繕・措置の状況

### (1)ポイント

- メンテナンスのセカンドステージの始動に向け、事後保全型の修繕（判定区分Ⅲの修繕）、予防保全型の修繕（判定区分Ⅱの修繕）の実施状況を整理。  
→ 事後保全型の修繕に比べ、予防保全型の修繕はまだ進んでいない状況。
- 平成 26～28 年度に判定区分Ⅳと診断された施設について、措置状況を整理。  
→ 判定区分Ⅳの橋梁 396 橋のうち、23%（92 橋）が撤去・廃止済みもしくは撤去・廃止予定。

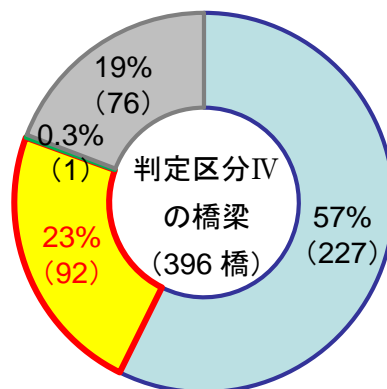
事後保全型、予防保全型の修繕着手率※

事後保全型(判定区分Ⅲの修繕)    予防保全型(判定区分Ⅱの修繕)



※平成 26・27 年度に判定区分Ⅱ、Ⅲと診断された橋梁のうち、修繕（設計を含む）に着手した橋梁の割合（平成 28 年度末時点）
















判定区分Ⅳの橋梁の措置状況（予定含む）



































■ 修繕・架替 ■ 撤去・廃止 ■ 機能転換 ■ 未定

(2) 判定区分Ⅱ、Ⅲの施設の修繕実施状況(平成26・27年度点検施設)

- 国の管理施設では、予防保全型の修繕(判定区分Ⅱの修繕)に3~15%着手し、事後保全型の修繕(判定区分Ⅲの修繕)に14~55%着手。
- 国以外の管理施設では、予防保全型の修繕は未着手もしくは0.1~8%着手し、事後保全型の修繕に4~56%着手。

	点検実施年度	修繕が必要な施設数(A)		修繕に着手済みの施設数(B)	着手率(B/A)							
		判定区分			0%	20%	40%	60%	80%	100%		
橋梁	国	平成26年度	Ⅱ	2,292	317		14%					
			Ⅲ	763	381		50%					
		平成27年度	Ⅱ	2,280	238		10%					
			Ⅲ	547	232		42%					
	高速道路会社	平成26年度	Ⅱ	3,105	86		3%					
			Ⅲ	298	40		13%					
		平成27年度	Ⅱ	3,748	4	0.1%						
			Ⅲ	397	73		18%					
	都道府県・政令市等	平成26年度	Ⅱ	10,595	100		1%					
			Ⅲ	3,522	397		11%					
		平成27年度	Ⅱ	19,004	137		1%					
			Ⅲ	4,125	289		7%					
市町村	平成26年度	Ⅱ	15,840	440		3%						
		Ⅲ	5,029	796		16%						
	平成27年度	Ⅱ	47,701	680		1%						
		Ⅲ	9,420	877		9%						

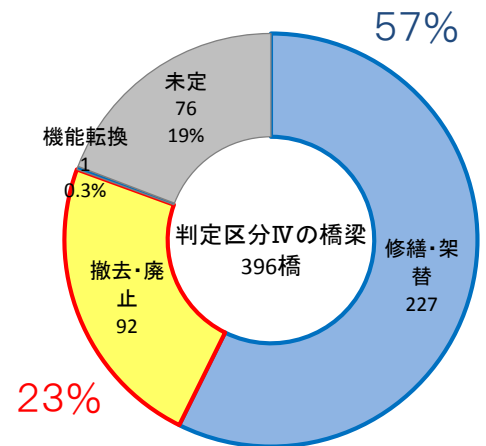
	点検実施年度	修繕が必要な施設数 (A)		修繕に着手済みの施設数 (B)	着手率 (B/A)						
		判定区分			0%	20%	40%	60%	80%	100%	
トンネル	国	平成 26 年度	Ⅱ	193	29		15%				
			Ⅲ	117	64		55%				
		平成 27 年度	Ⅱ	243	16		7%				
			Ⅲ	151	65		43%				
	高速道路会社	平成 26 年度	Ⅱ	205	2		1%				
			Ⅲ	130	63		48%				
		平成 27 年度	Ⅱ	251	2		0.8%				
			Ⅲ	243	102		42%				
	都道府県・政令市等	平成 26 年度	Ⅱ	246	18		7%				
			Ⅲ	249	46		18%				
		平成 27 年度	Ⅱ	369	14		4%				
			Ⅲ	390	51		13%				
市町村	平成 26 年度	Ⅱ	129	1		1%					
		Ⅲ	126	14		11%					
	平成 27 年度	Ⅱ	65	1		2%					
		Ⅲ	39	4		10%					
道路附属物等	国	平成 26 年度	Ⅱ	669	78		12%				
			Ⅲ	241	61		25%				
		平成 27 年度	Ⅱ	1,044	28		3%				
			Ⅲ	361	51		14%				
	高速道路会社	平成 26 年度	Ⅱ	1,127	11		1%				
			Ⅲ	94	53		56%				
		平成 27 年度	Ⅱ	1,694	11		1%				
			Ⅲ	135	50		37%				
	都道府県・政令市等	平成 26 年度	Ⅱ	1,121	12		1%				
			Ⅲ	431	66		15%				
		平成 27 年度	Ⅱ	1,389	4		0.3%				
			Ⅲ	785	33		4%				
	市町村	平成 26 年度	Ⅱ	244	17		7%				
			Ⅲ	164	30		18%				
		平成 27 年度	Ⅱ	224	0		0%				
			Ⅲ	111	12		11%				

### (3) 判定区分Ⅳの施設の措置状況(平成 26～28 年度点検施設)

- 平成 26～28 年度に判定区分Ⅳと診断された橋梁のうち、57%が修繕・架替済みもしくは修繕・架替予定、23%が撤去・廃止済みもしくは撤去・廃止の予定となっている。
- トンネルは 67%、道路附属物等は 54%が修繕済みもしくは修繕予定、それぞれ 15%、46%が撤去・廃止済みもしくは撤去・廃止予定となっている。

#### ○判定区分Ⅳの橋梁の措置状況(予定含む)

管理者	修繕・架替	撤去・廃止	機能転換	対応未定	計
国	3	0	0	1	4
都道府県等	15	5	0	1	21
市町村	209	87	1	74	371
合計	227 (57%)	92 (23%)	1 (0.3%)	76 (19%)	396

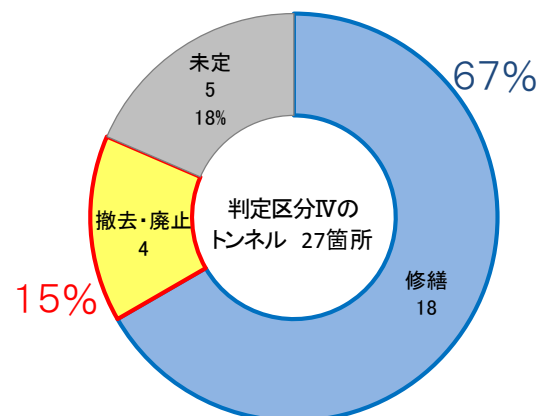


※高速道路会社管理の橋梁は健全度Ⅳの施設なし

※機能転換とは、既存の施設を、他の施設として利用すること

#### ○判定区分Ⅳのトンネルの措置状況(予定含む)

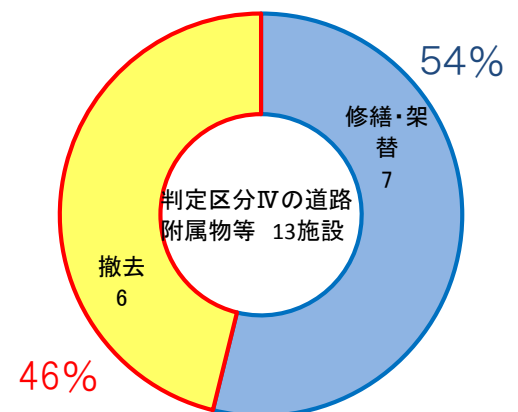
管理者	修繕	撤去・廃止	対応未定	計
国	3	0	0	3
都道府県等	8	0	0	8
市町村	7	4	5	16
合計	18 (67%)	4 (15%)	5 (19%)	27



※高速道路会社管理のトンネルは健全度Ⅳの施設なし

#### ○判定区分Ⅳの道路附属物等の措置状況(予定含む)

管理者	修繕・架替	撤去	対応未定	計
国	1	1	0	2
都道府県等	3	4	0	7
市町村	3	1	0	4
合計	7 (54%)	6 (46%)	0 (0%)	13



※高速道路会社管理の道路附属物等は健全度Ⅳの施設なし

#### (4) 判定区分Ⅳの施設リスト(平成 26～28 年度)

○ 国土交通省の判定区分Ⅳのリスト(H26～H28)

##### 【橋梁】(4 橋)

管理者	施設名	路線名	建設年	損傷の具体的内容	緊急措置内容	緊急措置後の恒久的な措置
東北地方整備局	さかいだこせんきょう 堺田跨線橋	国道 47 号	1970	下フランジ及び支点上補剛材の一部が欠損。支承にも著しい腐食	仮受け材の設置	修繕中
中国地方整備局	とくふつばし 徳仏橋	国道 9 号	1965	主桁端部のウェブ下部及び下フランジに孔食・破断が発生	仮受け工の設置	修繕済
近畿地方整備局	おおまちばしそくどうきょう(くだり) 大町橋側道橋(下)	国道 8 号	1984	主桁の支持部材が腐食し、支持機能が低下	仮受け材の設置	架替済
九州地方整備局	ふかみなとはし(みぎ) 深港橋(右)	国道 220 号 (鹿児島県)	1971	主桁の変形、欠損	迂回路設置	未定

##### 【トンネル】(3 箇所)

管理者	施設名	路線名	建設年	損傷の具体的内容	緊急措置内容	緊急措置後の恒久的な措置
関東地方整備局	かんのん 観音トンネル	国道 20 号	1958	早期に落下の恐れのある覆工コンクリートのうき・剥離	はく落防止工の設置	修繕済
関東地方整備局	まんざわ 万沢トンネル	国道 52 号	1971	早期に落下の恐れのある覆工コンクリートのうき・剥離	はく落防止工の設置	修繕済
関東地方整備局	つる 都留トンネル	国道 139 号	1987	早期に落下の恐れのある覆工コンクリートのうき・剥離	はく落防止工の設置	修繕済

##### 【道路附属物等】(2 施設)

管理者	施設名	路線名	建設年	損傷の具体的内容	緊急措置内容	緊急措置後の恒久的な措置
関東地方整備局	案内標識	国道 50 号	1985	横梁及び横梁トラスに孔食	標識の撤去	架替中
北陸地方整備局	たぶせおうだんほどうきょう 田伏横断歩道橋	国道 8 号 (新潟県)	1970	主桁の変形、欠損	全面通行止	撤去済

○ 都道府県・政令市等の判定区分Ⅳのリスト(H26～H28)

##### 【橋梁】(21 橋)

管理者	施設名	路線名	建設年	損傷の具体的内容	緊急措置内容	緊急措置後の恒久的な措置
青森県	せとしばし 瀬戸子橋	国道 280 号	不明	主桁、横桁の腐食	通行止(歩道部)	架替済
埼玉県	やなぎだばし 柳田橋	県道飯能寄居線	不明	橋台基礎が洗掘により浸食	洗掘箇所の間詰め	修繕済
埼玉県	かなながわばし 神流川橋	県道中津川三峰口停車場線	1965	主桁の腐食、防食機能の劣化、床版のはく離・鉄筋露出等	通行規制(路肩)	修繕済
埼玉県	まちやばし 町屋橋	県道加須北川辺線	1950	床版の剥離・鉄筋露出	床版交換	修繕済
浜松市	はし みのわ橋 <sup>1</sup>	市道和合 100 号線	1986	木製床版の腐食	全面通行止	修繕済
浜松市	しもみちばし 下道橋	市道湖東 55 号線	1974	木製床版の腐食	全面通行止	未定

管理者	施設名	路線名	建設年	損傷の具体的内容	緊急措置内容	緊急措置後の恒久的な措置
茨城県	さんのはし 三の橋	県道水戸鉢田 佐原線	1964	橋台のひび割れ	仮橋設置 通行規制(片側)	架替済
相模原市	やはたはし 八幡橋	市道八幡登里	不明	橋台の変状	全面通行止	架替中
長野県	こおおのがわはし 小大野川橋	県道乗鞍岳線	1968	支承の機能障害、上部 構造の腐食	通行規制(片側 交互)	修繕済
静岡市	ごうきょう たきのやさわがわ 1号橋(滝ノ谷沢川)2	市道北滝ノ谷 3 号線	1956	主桁・横桁の腐食及び 断面欠損	全面通行止	架替済
静岡市	むめいきょう ひなたたにさわ 無名橋(日向谷沢)	市道吉原2号線	1964	主桁の断面欠損	全面通行止	修繕済
浜松市	はがししょう ごうせん ごうきょう 羽ヶ庄9号線2号橋	市道佐久間羽ヶ 庄9号線	1991	主桁の腐食及び断面 欠損	全面通行止	撤去予定
浜松市	ざわはし エンガク沢橋	市道水窪向島 第2号線	1982	床板の腐食及び断面 欠損	全面通行止	撤去予定
浜松市	ひき た ごうきょう 引の田7号橋	市道水窪小和 田引の田線	1982	主桁・防護柵の腐食及 び断面欠損	全面通行止	撤去予定
浜松市	ひき た ごうきょう 引の田11号橋	市道水窪小和 田引の田線	1982	横桁の変形	全面通行止	撤去予定
京都府	だいもんはし 大門橋	間人大宮線	1969	橋脚の洗掘、鉄筋露出 及び断面欠損	全面通行止	架替中
長野県	どとばし 百々橋	県道伊那富辰 野(停)線	1953	主桁の亀裂、橋台のひ びわれ、支承部の機能 障害	通行規制(4t)	修繕予定
滋賀県	むめいきょうだい ごう 無名橋第8号	国道 477 号	1933	主桁鉄筋の腐食、破断	通行規制 (路肩規制)	架替予定
和歌山県	きゅう ひきがわおおはし (旧)日置川大橋	県道日置川すさ み線	不明	主桁鉄筋の露出、ゲル バー部の遊間の異常、 橋脚の変形	全面通行止	撤去実施中
鳥取県	ほうきはし 伯耆橋	国道 181 号	1970	主桁の腐食	主桁仮受け (全面通行可)	修繕実施中
浜松市	ながし ごうきょう 長石5号橋	市道天竜長石 西線	1986	橋脚下部の変形、欠損	全面通行止	修繕予定

#### 【トンネル】(8箇所)

管理者	施設名	路線名	建設年	損傷の具体的内容	緊急措置内容	緊急措置後の恒久的な措置
埼玉県	よりの 寄居トンネル	国道 140 号	1998	覆工コンクリートの剥落	たたき落とし (通行可能)	修繕済
埼玉県	ふつぶ 風布トンネル	国道 140 号	1997	覆工コンクリートの剥落	たたき落とし (通行可能)	修繕済
滋賀県	おおさきだいやんずいどう 大崎第四隧道	一般県道西浅 井マキノ線	1936	覆工コンクリートの剥落	全面通行止	修繕中
千葉県	みのう 三直トンネル	県道 92 号線	1983	覆工コンクリートの剥離	ネット工による落 下防止対策 (通行可能)	修繕済
長野県	あかぬたに 赤怒谷トンネル	国道 158 号	1984	覆工コンクリートのうき、 剥離	たたき落とし (通行可能)	修繕済
長野県	ながわど 奈川渡トンネル	国道 158 号	1968	覆工コンクリートのうき、 剥離	たたき落とし (通行可能)	修繕済
長野県	おおしらかわだ 大白川第1トンネル	国道 158 号	1965	覆工コンクリートのうき、 剥離	たたき落とし (通行可能)	修繕済
長野県	おおしらかわだ 大白川第2トンネル	国道 158 号	1965	覆工コンクリートのうき、 剥離	たたき落とし (通行可能)	修繕済

【道路附属物等】(7 施設)

管理者	施設名	路線名	建設年	損傷の具体的内容	緊急措置内容	緊急措置後の恒久的な措置
埼玉県	さかのしたほどうきわ 坂之下歩道橋	国道 463 号	1971	主桁の変形・欠損、破断	通行止め	撤去済
堺市	道路標識	府道大阪中央 環状線	不明	標識板取付部のナットの脱落	ナット取付	修繕済
埼玉県	道路標識	国道 140 号	1988	横梁本体及び横梁継手部の腐食	門型標識の撤去	撤去済
埼玉県	道路標識	国道 254 号	1987	支柱本体及び柱・ベースプレート溶接部の腐食	門型標識の撤去	撤去済
埼玉県	道路標識	国道 407 号	不明	横梁本体及び横梁継手部の腐食	門型標識の撤去	撤去済
埼玉県	道路情報提供装置	国道 140 号	不明	横梁トラス本体の腐食	横梁トラス部材の部材補修	修繕済
千葉県	道路標識	国道 128 号	1978	支柱と横梁継手部の腐食及び孔食	横梁の撤去	架替済

○ 市町村の判定区分Ⅳのリスト(H26~H28)

【橋梁】(371 橋)

管理者	施設名	路線名	建設年	損傷の具体的内容	緊急措置内容	緊急措置後の恒久的な措置
釧路市 (北海道)	ポンチノミ橋 ばし	市道風連別馬 主来線	1980	主桁の破断・腐食、床版の抜け落ち、橋台の変形・腐食	全面通行止	未定
釧路市 (北海道)	ちのみばし 乳呑橋	市道風連別馬 主来線	1958	防護柵の破断、橋台の鉄筋露出	全面通行止	未定
夕張市 (北海道)	だいくばし 大黒橋	市道登川住宅 線	1960	上部工の剥離、鉄筋露出・腐食	全面通行止	撤去予定
北広島市 (北海道)	こうよりつきょう 広葉陸橋	市道北広島幹 線緑道	1973	橋脚のひびわれ	断面修復等	修繕中
松前町 (北海道)	ブリマ橋 ばし	町道白神山の 上線	1968	主桁の腐食	全面通行止	撤去済
松前町 (北海道)	おおさわきょう 大沢橋	町道大沢山の 上線	1951	上部工の剥離、鉄筋露出・腐食	全面通行止	架替中
松前町 (北海道)	はらぐち ぐうきょう 原口1号橋	町道原口沢町3 号線	1942	主桁の腐食	全面通行止	架替済
大船渡市 (岩手県)	いどほら ぐうきょう 井戸洞1号橋	市道井戸洞線	不明	主桁床版の腐食、破断	全面通行止	撤去予定
大船渡市 (岩手県)	くろもりさわ ぐうきょう 黒森沢3号橋	市道黒森沢2号 線	不明	床版の腐食、破断	全面通行止	修繕予定
大船渡市 (岩手県)	ことうげきょう 古峠橋	市道古峠線	不明	床版の抜け落ち	全面通行止	修繕予定
大船渡市 (岩手県)	ことうげ ぐうきょう 古峠3号橋	市道古峠線	不明	床版の破損、漏水、抜け落ち	全面通行止	修繕予定
奥州市 (岩手県)	しもがもがさきはし 下鴨ヶ崎橋	市道梨ノ木線	1976	床版のひびわれ、剥離、鉄筋露出	全面通行止	撤去予定
奥州市 (岩手県)	あまつちばし 天土橋	市道天土線	1954	橋台の変形欠損、橋脚の洗掘	全面通行止	未定
山田町 (岩手県)	つつみばし 堤橋	町道勝山・山内 線	不明	床版の変形、欠損	全面通行止	未定
山田町 (岩手県)	えいらくはし 永楽橋	町道海岸線	不明	主桁、床版の剥離鉄筋露出	全面通行止	撤去予定



管理者	施設名	路線名	建設年	損傷の具体的内容	緊急措置内容	緊急措置後の恒久的な措置
気仙沼市 (宮城県)	まごめはし 馬籠橋	市道上野旧県道線	1963	主桁、床版の剥離、鉄筋露出、下部構造の剥離	全面通行止	未定
名取市 (宮城県)	かわうちさわはし 川内沢橋	市道笠島中道線	1983	主桁のひびわれ、剥離、鉄筋露出	通行規制(片側)	修繕済
大崎市 (宮城県)	なのかまち とうはし 七日町1号橋	市道第一小前線	1919	主桁のひびわれ	通行規制(8t)	架替中
亘理町 (宮城県)	かみやちきたはし 上野地北橋	町道下新道上野地線	1966	橋台の傾斜	全面通行止	撤去済
亘理町 (宮城県)	みなみなかりはし 南中橋	町道吉田浜南線	1990	主桁の流失、ずれ	全面通行止	撤去済
秋田市 (秋田県)	よもぎたはし 蓬田橋2	蓬田1号線	不明	主桁の折れ	全面通行止	修繕済
能代市 (秋田県)	げだひら とうきょう 下田平2号橋	上ノ野川端線	1969	下部工の欠損	全面通行止	撤去済
男鹿市 (秋田県)	うまたてばいちとうきょう 馬立場一号橋	仁井沢開線	1953	鋼部材の腐食破断	通行規制(普通車以上)	廃止済
湯沢市 (秋田県)	かわいばし 川井橋	市道中山・小沢ヶ沢線	1966	橋脚のひびわれ	通行規制(6t)	撤去予定
湯沢市 (秋田県)	おやすはし 小安橋	市道寒沢線	1962	鋼部材の腐食	全面通行止	撤去予定
北秋田市 (秋田県)	せん とういしはし 仙戸石橋	仙戸石線	1965	橋台背面土砂の崩落	全面通行止	修繕済
北秋田市 (秋田県)	いえ した とうきょう 家の下2号橋	綴子家の下線	1978	橋脚の亀裂	通行規制(6t)	修繕済
北秋田市 (秋田県)	ねっこはし 根子橋	根子線	1975	床版のひびわれ	通行規制(片側)	修繕済
北秋田市 (秋田県)	まえやまはし 前山橋	打当前山線	1971	床版の漏水、うき	通行規制(片側)	修繕済
鶴岡市 (山形県)	むかひだはし 向田橋	市道木野俣線	1962	主桁の剥離、鉄筋露出	通行規制(片側)	集約化中
酒田市 (山形県)	みやうちばし 宮内橋	市道宮内3号線	1968	主桁の腐食	全面通行止	修繕済
酒田市 (山形県)	はやつかはし 早塚橋	市道手蔵田久保田線	1969	主桁の腐食	全面通行止	修繕済
常陸大宮市 (茨城県)	103-2号橋 とうはし	辰ノ口八田線	不明	主桁の断面欠損	通行規制(14t)	架替予定
筑西市 (茨城県)	しも とうはし 下2B-114-1号橋	市道下 2B-114号線	不明	橋脚の剥離、ひび割れ	通行規制(1.5t)	撤去済
栃木市 (栃木県)	りょうめいばし 両明橋	市道 2098 号線	1934	主桁の剥離、鉄筋露出、腐食	通行規制(5t) 断面修復	修繕済
栃木市 (栃木県)	あづまはし 吾妻橋	市道 2074 号線	1938	主桁の剥離、鉄筋露出、腐食	通行規制(2t)	架替予定
嵐山町 (埼玉県)	うえたかしろはし 上高城橋	町道將軍沢 92号線	1956	橋台のひびわれ、背面土砂流出による陥没	全面通行止	撤去予定
小川町 (埼玉県)	201号橋 とうきょう	町道 2006 号線	不明	木製主桁の腐朽	全面通行止	架替済
小川町 (埼玉県)	207号橋 とうきょう	町道 2238 号線	不明	木製主桁の腐朽	全面通行止	架替済
ときがわ町 (埼玉県)	かけやばし 掛谷橋	町道都 1643 号線	1960	基礎部洗掘、接道部欠落	全面通行止	修繕済
皆野町 (埼玉県)	うえせきざわはし 上関沢橋	町道国神 119 号線	不明	木製主桁、横桁の腐朽	全面通行止	架替済
皆野町 (埼玉県)	132-1号橋 とうはし	町道国神 132 号線	不明	木製主桁、横桁の腐朽、破断、土台部滅失	全面通行止	未定
皆野町 (埼玉県)	140-1号橋 とうはし	町道国神 140 号線	不明	木製主桁の腐朽、土台部洗掘	全面通行止	未定

管理者	施設名	路線名	建設年	損傷の具体的内容	緊急措置内容	緊急措置後の恒久的な措置
皆野町 (埼玉県)	ごうはし 35-2号橋	町道三沢 35 号線	不明	木製主桁及び横桁の腐朽	全面通行止	未定
皆野町 (埼玉県)	あさまはし 浅間橋	町道三沢 84 号線	不明	木製主桁及び横桁の腐朽	全面通行止	未定
東秩父村 (埼玉県)	くまのぼし 熊野橋	村道 2034 号線	不明	床版の腐食	全面通行止	修繕済
東秩父村 (埼玉県)	やなぎさわはし 柳沢橋	村道 3052 号線	不明	床版の腐食	全面通行止	修繕済
東秩父村 (埼玉県)	ほそくぼはし 細久保橋	村道 4164 号線	不明	木製床版の腐朽	全面通行止	撤去済
柏市 (千葉県)	だいいちながれやまかいどうこせん 第一流山街道跨線 道路橋	市道01066号線	1971	主桁・下部構造の剥離・鉄筋露出、ゲルバ 一部の疲労損傷	仮受け材の設置 (全面通行可)	修繕済
九十九里町 (千葉県)	りゅうぐうはし 龍宮橋	1-1号線	1968	主桁・支承の腐食	通行規制(10t)	修繕済
九十九里町 (千葉県)	にしのはし 西野橋	1005号線	1982	支承の腐食	通行規制(10t)	修繕済
九十九里町 (千葉県)	やまかみはし 山の神橋	4081号線	1975	支承の腐食	通行規制(10t)	修繕中
国分寺市 (東京都)	にしこくぶんじじんどうきょう 西国分寺人道橋	市道中109号線	1970	鋼主桁の腐食、断面欠損	溶接補強 (全面通行可)	修繕済
小笠原村 (東京都)	むめいきょう 無名橋	村道奥村二号線	不明	主桁の剥離、鉄筋露出	通行規制(8t)	架替済
小笠原村 (東京都)	もとはし 元橋	村道沖村一号線	不明	主桁の剥離、鉄筋露出	通行規制(8t)	修繕済
松本市 (長野県)	やくはし 矢久橋(20052)	市道召田旧道1号線	1950	主桁・横桁の剥離、鉄筋露出、床版の変色、劣化	全面通行止	未定
松本市 (長野県)	しまじまだにごうきょう 島々谷5号橋(30005)	市道島々5号線	1965	上部構造の腐食、下部構造の変形、欠損、支承の機能障害	全面通行止	未定
松本市 (長野県)	ゆかわごうはし 湯川1号橋(30023)	市道沢渡2号線	1935	上部構造の腐食、支承の機能障害	通行規制(4t)	未定
中野市 (長野県)	むかいごんげんのきはし 向権現木橋	市道高丘6号線	1960	伸縮遊間の異常、地覆剥離	通行規制(2t)	修繕済
阿賀町 (新潟県)	ぬまぼたはし 沼端橋	町道(その他) 村木沼端線	不明	基礎の洗掘	全面通行止	修繕済
阿賀町 (新潟県)	つなぎますたにごうきょう 綱木増谷2号橋	町道(その他) 増谷川線	不明	主桁の腐食	全面通行止	修繕済
高岡市 (富山県)	むめいきょう 無名橋938	矢部小伊勢領線	不明	主桁の鉄筋露出	全面通行止	未定
下呂市 (岐阜県)	ひがしうえだごうごうきょう 東上田8号1号橋	市道東上田8号線	不明	木橋の腐朽	全面通行止	架替済
揖斐川町 (岐阜県)	おりもとばし 折本橋	町道春日折本線	1961	主桁、下部工の断面欠損	全面通行止	架替中
川辺町 (岐阜県)	べつしよはし 別所橋	町道口神坂線	不明	橋脚の破損	全面通行止	撤去済
川辺町 (岐阜県)	たかのぼし 高野橋	町道竹之腰線	不明	木製主桁の腐朽	全面通行止	撤去済
川辺町 (岐阜県)	みのうちぼらばし 箕打洞橋	町道寺前線	不明	主桁、橋脚のひびわれ	全面通行止	撤去済
掛川市 (静岡県)	むめいきょう 無名橋403	市道大淵317号線	不明	主桁の剥離、鉄筋露出	全面通行止	架替済
御前崎市 (静岡県)	うとうはし 宇洞橋	市道 1753 号線	1965	橋脚の傾斜、洗掘	全面通行止	修繕予定
豊田市 (愛知県)	いしがはし 石坂橋1	市道大原線	1979	木橋主桁、床板の腐朽、主桁の断面欠損	全面通行止	未定

管理者	施設名	路線名	建設年	損傷の具体的内容	緊急措置内容	緊急措置後の恒久的な措置
豊田市 (愛知県)	むめいはし 無名橋45	市道千鳥中金線	1979	主桁の腐食、床版の腐食による断面欠損	全面通行止	未定
南知多町 (愛知県)	みなとばし 港橋(2)	町道5159号線	1922	主桁の剥離、鉄筋露出、鉄筋の腐食、破断	通行規制(軽車両を除く)	修繕中
米原市 (滋賀県)	にゅうばし 丹生橋	市道三吉枝折線	1964	主桁、横構、床版、支承の腐食	仮受け材の設置(全面通行止)	集約化済
池田市 (大阪府)	いまいずいろう ごうばし 今井水路7号橋	市道住吉第10号線	不明	床版の鉄筋露出、腐食	通行規制(床版拡幅部)	修繕済
尼崎市 (兵庫県)	だいい ごうきょう 第123号橋	市道大庄第104号線	不明	主桁の剥離・鉄筋露出	覆工板の設置(全面通行可)	架替済
尼崎市 (兵庫県)	だいい ごうきょう 第631号橋	市道瓦宮23号大船線	不明	主桁の剥離・鉄筋露出	敷鉄板の設置(全面通行可)	撤去済
高砂市 (兵庫県)	たにがわばし 谷川橋	市道小松原・曾根幹線道路	1972	主桁・横桁に腐食、欠損	全面通行止	修繕済
佐用町 (兵庫県)	もづたにばし 賜谷橋	町道公民館裏道線	1963	木橋の支承の腐朽	全面通行止	修繕済
串本町 (和歌山県)	わぶか こせんきょう 和深跨線橋	町道下地東地平見線	1980	主桁、横桁、橋脚等の腐食、断面欠損	全面通行止	撤去中
三好市 (徳島県)	ゆみ きばし 弓木橋	旧松舟線	1963	主桁、支承部の腐食、鉄筋露出	全面通行止	修繕予定
佐那河内村 (徳島県)	うまたにばし 馬谷橋	村道根郷開拓線	1954	主桁の腐食、断面欠損	仮受け材の設置 通行規制(普通車以上)	修繕済
佐那河内村 (徳島県)	おおたわら ごうばし 大田原5号橋	村道大田原線	不明	主桁のひびわれ	仮受け材の設置 通行規制(普通車以上)	架替済
美波町 (徳島県)	なかた ごうきょう 中田2号橋	町道由岐田井2号線	不明	床版のひび割れ	全面通行止	廃止予定
四国中央市 (愛媛県)	せいしんばし 静進橋	市道江之元海岸線	1967	主桁PC鋼材の腐食、断面減少	通行規制(10t)	修繕中
室戸市 (高知県)	りょうえいばしほどう 両栄橋歩道	市道室津浮津線	1935	主桁、横桁等の腐食	全面通行止	複合化中
須崎市 (高知県)	みやのこうち ごうせん ごうきょう 宮ノ川内15号線1号橋	市道宮ノ川内15号線	不明	木橋の上部構造の腐朽	全面通行止	未定
須崎市 (高知県)	せい ごうせん ごうきょう 勢井4号線1号橋	市道勢井4号線	1994	下部工の移動、沈下による落橋	全面通行止	未定
須崎市 (高知県)	おおうち ごうせん ごうきょう 大浦6号線2号橋	市道大浦6号線	不明	木橋の上部構造の腐朽、床版の抜け落ち、下部工の石積の崩壊	全面通行止	未定
大任町 (福岡県)	いまたうばし 今任橋	町道上今任・向田線	1982	橋脚のひびわれ、支承の傾斜	通行規制(4t・片側)	修繕済
八女市 (福岡県)	いしがつば ごうばし 石ヶ坪1号橋	市道豊福立山線	不明	石橋の石積部の欠損、抜け落ち、ひびわれ	通行規制(路肩)	架替済
神埼市 (佐賀県)	しんしゅくばし 新宿橋	市道新宿・上黒井線	1955	主桁の鉄筋露出を確認、かぶり不足等による変状	通行規制(2t)	修繕済
唐津市 (佐賀県)	はなみねばし 花峰橋	市道座主一峰門線	1955	主桁の亀裂	全面通行止	修繕済
五島市 (長崎県)	うちやみ ごうきょう 内閣2号橋	市道福江24号線	不明	主桁の腐食、欠損、支承の腐食	全面通行止	修繕済
阿蘇市 (熊本県)	おごもりばし 尾籠橋	市道黒川線	1967	橋脚のひびわれ	通行規制(2t)	架替予定
阿蘇市 (熊本県)	しもこのばし 下小野橋	市道狩尾萱原4号線	1963	橋台の剥離、鉄筋露出	全面通行止	修繕中
御船町 (熊本県)	よつのみやばし 四宮橋	町道落合浄光寺線	1934	主桁の剥離、鉄筋露出	通行規制(3t)	架替予定

管理者	施設名	路線名	建設年	損傷の具体的内容	緊急措置内容	緊急措置後の恒久的な措置
津久見市 (大分県)	ふくやまはし 福山橋	市道岩屋線	1936	床版の剥離、鉄筋露出、うき	通行規制(2t)	修繕予定
津久見市 (大分県)	ひじろはし 日代橋	市道福良網代1号線	1962	床版の鉄筋露出、主桁の腐食	全面通行止	撤去予定
津久見市 (大分県)	ひじろほどうきょう 日代歩道橋	市道福良網代1号線	1962	床版、主桁の腐食	全面通行止	撤去予定
薩摩川内市 (鹿児島県)	たうみはし 田海橋	市道小路	1983	上部工のうき、鉄筋露出等	全面通行止	架替中
伊佐市 (鹿児島県)	ほうがのばし 芳ヶ野橋	市道井立田上場	1958	主桁のPC鋼線の破断	全面通行止	架替中
龍郷町 (鹿児島県)	たまさと ごう ごうきょう 玉里1号3号橋	町道玉里1号	1980	頂版の鉄筋露出	全面通行止	修繕済
釧路市 (北海道)	しじみはし 蜆橋	市道風連別馬主来線	1980	主桁の断面欠損	全面通行止	未定
島牧村 (北海道)	おびらはし 大平橋	村道豊浜通線	1960	主桁の鉄筋露出	全面通行止	撤去予定
積丹町 (北海道)	べんこしはし 弁越橋	町道船澗川上弁越通り	1965	橋台の洗掘	全面通行止	撤去中
枝幸町 (北海道)	あさひはし 旭橋	町道中央パイロット線	1968	橋脚のひびわれ	全面通行止	修繕予定
田子町 (青森県)	ごうきょう 1号橋	宮野獅々内線	不明	支承、主桁の腐食	全面通行止	架替予定
上小阿仁村 (秋田県)	かみこあにはし 上小阿仁橋	長信田羽立線	1937	主桁の鉄筋露出、断面欠損	全面通行止	撤去予定
朝日町 (山形県)	のぞくらはし のぞくら橋	町道朝日線	1965	支承の機能障害	全面通行止	修繕済
大蔵村 (山形県)	かみやまはし 上山橋	沼ノ台・上山線	1977	橋台の変状	全面通行止	修繕中
白鷹町 (山形県)	たなべはし 田辺橋	田辺寺前線	1980	主桁、床板のひびわれ	全面通行止	架替中
白鷹町 (山形県)	たいへいはし 大平橋	大平橋線	1964	高欄、床板の腐食及び断面欠損	全面通行止	未定
喜多方市 (福島県)	やちいはし 谷地畑橋	市道大平・黒岩線	不明	橋台の洗掘、ひびわれ	全面通行止	架替予定
古河市 (茨城県)	おおはし 大橋	市道総和 4181号線	不明	橋台の洗掘	通行規制(2t)	修繕予定
古河市 (茨城県)	そうわ きょう 総和00001橋	市道 0214 号線	不明	基礎杭の露出	通行規制(5.5t)	修繕予定
古河市 (茨城県)	そうわ きょう 総和01003橋	市道総和 1372号線	不明	基礎杭の露出	通行規制(2t)	修繕予定
古河市 (茨城県)	そうわ きょう 総和01006橋	市道総和 1376号線	不明	基礎杭の露出、ひびわれ	通行規制(2t)	修繕予定
古河市 (茨城県)	そうわ きょう 総和01007橋	市道総和 1366号線	不明	基礎杭の露出、ひびわれ	通行規制(2t)	修繕予定
古河市 (茨城県)	そうわ きょう 総和01008橋	市道総和 4179号線	不明	基礎杭の露出	通行規制(2t)	修繕予定
古河市 (茨城県)	そうわ きょう 総和01012橋	市道 0215 号線	不明	主桁の剥離、鉄筋露出	通行規制(5.5t)	修繕予定
常総市 (茨城県)	むめいきょう 無名橋02071	市道東447号線	不明	基礎と橋台の分離	全面通行止	撤去済
笠間市 (茨城県)	くぼじゅくはし 久保宿橋	(友)1117号線	不明	下部工のひび割れ	全面通行止	架替中
つくば市 (茨城県)	あづまはし 吾妻橋	4-2231号線	1976	下部工のひび割れ	全面通行止	撤去予定
つくば市 (茨城県)	シカノマイはし シカノマイ橋	4-3029号線	1965	主桁の鉄筋露出	敷鉄板の設置(全面通行可)	架替予定

管理者	施設名	路線名	建設年	損傷の具体的内容	緊急措置内容	緊急措置後の恒久的な措置
大子町 (茨城県)	4071号橋 <small>ごうきょう</small>	町道4245号線	不明	橋脚のひびわれ	通行規制(車両)	架替予定
那須町 (栃木県)	第1橋 <small>だい ばし</small>	町道58号新黒田・松沼線	1963	下部工の断面欠損	通行規制(片側)	架替済
長南町 (千葉県)	粟之須橋 <small>あわのすはし</small>	三級町道山内41号線	1967	下部工の鉄筋露出	全面通行止	架替中
魚沼市 (新潟県)	細野橋 <small>ほそのはし</small>	市区町村道(その他)守門13号線	1962	主桁の鉄筋露出	全面通行止	撤去予定
金沢市 (石川県)	にまい橋 <small>ばし</small>	準幹線556号金石・大野線	1913	主桁の腐食	通行規制(路肩)	架替予定
七尾市 (石川県)	奥原5号橋 <small>おくはら ごうばし</small>	市道奥原19号線	1955	主桁の鉄筋露出、破断、横桁、床板の鉄筋露出、断面欠損、	全面通行止	撤去予定
七尾市 (石川県)	野崎1号橋 <small>のざき ごうばし</small>	市道能登島31号線	1977	床板の鉄筋露出、破断・うき	全面通行止	架替予定
小松市 (石川県)	無名橋7009 <small>むめいきょう</small>	市道尾小屋新丸線	不明	上部工、下部工の剥離、鉄筋露出	全面通行止	撤去予定
岐阜市 (岐阜県)	朝丸橋 <small>あさまるはし</small>	市道 堤外3号線	1958	下部工の変状、主桁のひびわれ	全面通行止	撤去中
高山市 (岐阜県)	徳河橋 <small>とくごはし</small>	市道德河線	不明	主桁の腐食、橋台の変状	全面通行止	未定
高山市 (岐阜県)	船渡橋 <small>ふなとはし</small>	市道中洞2号線	1952	伸縮装置の脱落、橋台の変状	全面通行止	未定
高山市 (岐阜県)	天狗橋 <small>てんぐはし</small>	市道平湯天狗橋線	1956	床板、橋脚の鉄筋露出	全面通行止	未定
高山市 (岐阜県)	橋戸橋 <small>はしどはし</small>	市道蔵柱日影線	1931	主桁の断面欠損	全面通行止	未定
関市 (岐阜県)	若栗橋 <small>わかくりはし</small>	市道12-249号線	1915	主桁の腐食及び変状	全面通行止	撤去予定
関市 (岐阜県)	桜橋 <small>さくらばし</small>	市道12-149号線	1981	床板の変状	全面通行止	撤去中
羽島市 (岐阜県)	須賀2号橋 <small>すか ごうきょう</small>	市道小荒井1丁目3号線	不明	主桁の腐食	全面通行止	未定
羽島市 (岐阜県)	須賀6号橋 <small>すか ごうきょう</small>	市道足近町7丁目38号線	不明	主桁の腐食	全面通行止	未定
飛騨市 (岐阜県)	水洞橋 <small>みずぼらばし</small>	市道水洞谷線	不明	主桁の腐食	全面通行止	撤去済
御浜町 (三重県)	長原橋 <small>ながはらはし</small>	町道阪本15号線	不明	床板の腐食	全面通行止	廃止済
御浜町 (三重県)	かん保橋 <small>かん ばし</small>	町道向ノ芝かん保線	不明	上部工の腐食、高欄の変形・欠損	全面通行止	廃止済
近江八幡市 (滋賀県)	明治橋 <small>めいじはし</small>	市道宮内八商前線	不明	主桁の腐食	通行規制(2t) 仮設ベント設置	修繕中
湖南市 (滋賀県)	無名橋9 <small>むめいきょう</small>	清松苑1号線	1968	主桁の破断	通行規制(2t)	架替済
高島市 (滋賀県)	大公橋 <small>たいこうはし</small>	市道椋川線	1921	主桁、床版の腐食、鉄筋露出	全面通行止	架替中
京丹後市 (京都府)	中ノ堂橋 <small>なかのどうはし</small>	市道沖田上地線	1940	床版の腐食、断面欠損	全面通行止	修繕済
京丹後市 (京都府)	溝落橋 <small>みぞおちはし</small>	市道高橋公庄線	1962	橋台の洗掘、路面の変状	全面通行止	架替済
京丹後市 (京都府)	別荘橋 <small>べつそうはし</small>	市道別当谷線	1932	橋台のひびわれ	全面通行止	架替済
京丹後市 (京都府)	尾ノベ橋 <small>おのべはし</small>	市道大下線	1949	主桁の腐食	全面通行止	架替済

管理者	施設名	路線名	建設年	損傷の具体的内容	緊急措置内容	緊急措置後の恒久的な措置
京丹後市 (京都府)	つつみはし 堤橋	市道山崎立長線	1940	主桁、床版の腐食	全面通行止	架替済
京丹波町 (京都府)	ほんじょう ぐうきょう 本庄2号橋	本庄1号線	不明	主桁の腐食	全面通行止	架替予定
豊岡市 (兵庫県)	しおいゆはし 塩入橋	市道ニビ線	1965	主桁、横桁、床版の腐食	全面通行止	修繕済
豊岡市 (兵庫県)	きょう 491橋	市道小丸城崎線	1997	床版の腐食	全面通行止	廃止済
豊岡市 (兵庫県)	いうちはし 伊内橋	市道内町伊木線	不明	主桁の腐食	全面通行止	修繕済
豊岡市 (兵庫県)	いむはなはし 岩花橋	市道矢根畑乙線	不明	橋脚の腐食	全面通行止	修繕済
豊岡市 (兵庫県)	せと ごうはし 瀬戸1号橋	市道瀬戸線	不明	主桁の腐食、鉄筋露出	通行規制(幅員、重量)	架替予定
豊岡市 (兵庫県)	はしもとばし 橋本橋	市道坂野橋本線	不明	主桁の腐食	全面通行止	修繕済
豊岡市 (兵庫県)	たきやまはし 滝山橋	市道奥須井区内線第1号線	不明	床版の腐食	全面通行止	廃止済
加古川市 (兵庫県)	きむら ごうきょう 木村1号橋	市道備後樋之口1号線	不明	主桁、床版の腐食、鉄筋露出	通行規制(幅員、重量)	架替済
南あわじ市 (兵庫県)	たいとばらばし 太唐原橋	市道伊加利2号線	不明	主桁の断面欠損	パイプサポート支持、荷重分散措置、通行規制(路肩)	架替予定
南あわじ市 (兵庫県)	べつしよはし 別処橋	市道伊加利 15号線	不明	橋台の断面欠損、洗掘	全面通行止	修繕済
淡路市 (兵庫県)	あらくらばし 荒倉橋	市道荒倉2号線	不明	主桁のひびわれ	全面通行止	架替予定
広陵町 (奈良県)	やしきしもばし 屋敷下橋	百済61号線	不明	桁の破断	覆工板の設置(全面通行可)	架替予定
十津川村 (奈良県)	きゆうかわつおほし 旧川津大橋	村道川津線	1960	床版の腐食	全面通行止	集約化予定
十津川村 (奈良県)	さるかいばし 猿飼橋	村道平谷猿飼線	1945	橋脚の変状、支承の機能障害	全面通行止	集約化予定
十津川村 (奈良県)	たきのあなはし 滝之穴橋	村道滝之穴線	1961	床版の腐食	全面通行止	修繕済
十津川村 (奈良県)	いけあなはし 池穴橋	村道池穴中原橋	1931	主桁、床版の腐食	全面通行止	修繕予定
十津川村 (奈良県)	なかほらばし 中原橋	村道池穴中原橋	1945	主桁、床版の腐食	全面通行止	撤去予定
十津川村 (奈良県)	おおのであいはし 大野出合橋	村道高滝小川線	不明	主桁の腐食	全面通行止	修繕予定
十津川村 (奈良県)	ゆのはらばし 湯之原橋	村道湯之原舟谷線	1934	主桁の腐食	全面通行止	修繕予定
十津川村 (奈良県)	わだいらはし 和平橋	村道和平線	1942	主桁の腐食	全面通行止	修繕済
十津川村 (奈良県)	おおびそばし 大檜曾橋	村道大檜曾線	不明	主桁、横桁の腐食	全面通行止	修繕予定
十津川村 (奈良県)	たどはし 田戸橋	村道瀨線	1971	主桁の腐食	全面通行止	修繕予定
橋本市 (和歌山県)	はしたにはし 橋谷橋	市道御幸辻橋谷線	不明	主桁の腐食	通行規制(2t)	架替中
田辺市 (和歌山県)	あきづはし 秋津橋	市道秋津町 33号線	1936	橋脚の剥離、鉄筋露出	全面通行止	未定
田辺市 (和歌山県)	すげこばし 菅小橋	市道菅小家坂線	1976	床版の腐食	全面通行止	撤去予定
有田川町 (和歌山県)	たかぎはし 高木橋	町道谷口高木線	1957	主桁の剥離、鉄筋露出、	全面通行止	撤去中

管理者	施設名	路線名	建設年	損傷の具体的内容	緊急措置内容	緊急措置後の恒久的な措置
串本町 (和歌山県)	かもじろはし 鴨白橋	町道幸通1号線	1936	主桁の腐食	全面通行止	修繕済
日南町 (鳥取県)	つうてんはし 通天橋	石霞溪線	1929	主桁の腐食	全面通行止	未定
出雲市 (島根県)	きむらほし 木村橋	木村線	1967	橋脚の断面欠損	主桁仮受け 通行規制(8t)、規制解除	修繕済
津和野町 (島根県)	やまねはし 山根橋	小直支線5号	不明	主桁の腐食及び断面欠損	全面通行止 主桁仮受け後、規制解除	架替済
吉賀町 (島根県)	だいほし 台橋	中村隠居沖線	1973	主桁・横桁の腐食	全面通行止	架替予定
吉賀町 (島根県)	とちぎはし 栃木橋	栃木線	1974	主ケーブルの損傷	通行規制(歩行者・二輪車以外)	修繕予定
吉賀町 (島根県)	たちみほし 立道橋	西組線	1954	橋脚の断面欠損	通行規制(歩行者・二輪車以外)	廃止予定
吉賀町 (島根県)	にしぐみ ごうほし 西組2号橋	西組線	1974	橋台の断面欠損	通行規制(歩行者・二輪車以外)、 規制解除	修繕済
宇部市 (山口県)	まながさきばし 真名ヶ崎橋	茶屋奥畑銭ヶ原線	不明	主桁・床版の鉄筋露出	通行規制(歩行者・二輪車以外) 通行規制(8t)	修繕予定
柳井市 (山口県)	かまとぎ ごうきよ 鎌磨1号橋	河原鎌磨線	1976	主桁の剥離、鉄筋露出	全面通行止	未定
山陽小野田市 (山口県)	だいいちたかちほし 第一高千帆橋	市道上石井手線	1954	主桁の剥離、鉄筋露出	断面補修等 通行規制(9t→4t)	修繕中
山陽小野田市 (山口県)	まつがせはし 松ヶ瀬橋	市道松ヶ瀬線	1954	主桁の剥離、鉄筋露出	全面通行止	未定
三好市 (徳島県)	しらかわはし 白川橋	境谷大谷線	1933	主桁、横桁の腐食	全面通行止	廃止予定
三好市 (徳島県)	どうとこはし 堂床橋	境谷大谷線	1959	主桁の腐食	全面通行止	廃止予定
三好市 (徳島県)	だい なごろはし 第2名頃橋	名頃線	1965	主桁、下部工のひびわれ、剥離、鉄筋露出	全面通行止	修繕中
観音寺市 (香川県)	かんおんじごくらくはし 観音寺極楽橋	市道上若南線	1933	上下部工の剥離、鉄筋露出	通行規制(二輪・歩行者以外)	架替予定
久万高野町 (愛媛県)	いちくちはし 市口橋	町道市口線	1965	下部工の腐食、洗掘、上部工、支承の腐食	全面通行止	撤去予定
室戸市 (高知県)	みなとばし 港橋	市道港橋線	1971	主桁、横桁、支承の腐食	全面通行止	撤去予定
香美市 (高知県)	いわたにばし さげ岩谷橋	市道崎岩線	不明	下部工の変状	全面通行止	修繕予定
土佐町 (高知県)	ゆのきはし 柚ノ木橋	町道柚ノ木線	1971	主索の腐食	全面通行止	修繕中
黒潮町 (高知県)	おうむかえはし 王迎橋	町道王迎線	1933	主桁の剥離、鉄筋露出	通行規制(2t)	修繕予定
黒潮町 (高知県)	こぶしのかわはし 拳ノ川橋	町道拳ノ川北線	1935	主桁の剥離、鉄筋露出	全面通行止	撤去予定
黒潮町 (高知県)	たちほなはし 橋橋	町道橋川ミセマ チ線	1933	主桁の剥離、鉄筋露出	全面通行止	撤去予定
佐世保市 (長崎県)	こもりはし 小森橋	市道早岐広田 町線	1974	歩道部の腐食、抜け落ち	通行規制(歩道)	修繕予定
佐世保市 (長崎県)	なかいどおりだいいちばし 中通第一橋	市道三川内循環 線	1965	主桁、床版の剥離、鉄筋露出	仮設補強材(四角支柱)による応急措置	修繕中

管理者	施設名	路線名	建設年	損傷の具体的内容	緊急措置内容	緊急措置後の恒久的な措置
佐世保市 (長崎県)	びく に だばし 比丘尼田橋	市道 高峰乙石 尾支線	1964	主桁の腐食、橋台のひ びわれ	通行規制(2t)	架替予定
佐世保市 (長崎県)	ごうきょう スカイ1号橋	市道 神浦臨港 線	不明	床版の剥離、鉄筋露出	仮設補強材(四角 支柱)による応急 措置	修繕中
佐世保市 (長崎県)	ふないしせん ごうきょう 船石線1号橋	市道 船石線	不明	主桁の腐食、床版の剥 離、鉄筋露出	通行規制(幅員・ 4t)	架替予定
対馬市 (長崎県)	むこうはらばし 向原橋	市道 芦見本線	不明	主桁、支承の腐食及び 断面欠損	通行規制(2t)	修繕予定
対馬市 (長崎県)	しんばし 新橋1	市道 尾崎郷崎 線	不明	主桁の腐食、床版の剥 離、鉄筋露出	通行規制(2t)	修繕予定
対馬市 (長崎県)	に た し た る せん ごうきょう 仁田志多留線4号橋	市道 仁田志多 留線	不明	床版の剥離、鉄筋露出	通行規制(車両)	架替予定
対馬市 (長崎県)	たれほばし 垂穂橋	市道 田ノ浜線	不明	主桁、支承の腐食	通行規制(2t)	修繕予定
対馬市 (長崎県)	にしおかばし 西岡橋	市道 久田2号線	不明	主桁、床版の腐食	通行規制(車両)	修繕予定
対馬市 (長崎県)	おおますばし 大增橋	市道 大增本線	1974	主桁、支承の腐食	通行規制(車両)	廃止予定
南島原市 (長崎県)	おおてがわばし 大手川橋	市道 谷川清水 線	1924	主桁、床版の鉄筋露 出、橋脚の断面欠損	通行規制(車両)	架替予定
新上五島町 (長崎県)	はまかわだ い きょう 浜川第2橋	町道 赤尾 16 号 線	1955	主桁、床版の腐食、鉄 筋露出	通行規制(車両)	架替済
宇土市 (熊本県)	みや うしろばし 宮の後橋	市道(9-181) 網 田神社線	不明	主桁、床版の剥離、鉄 筋露出、下部工の剥離	全面通行止	撤去済
宇土市 (熊本県)	こじょう ごうきょう 古城2号橋	市道(4-90) 古城 町2号線	不明	主桁の腐食、ひびわれ	通行規制(2t)	架替予定
宇土市 (熊本県)	くろばし 黒橋	市道(9-182) 川 越・宮の後線	不明	主桁、床版の腐食、下 部工のひびわれ	全面通行止	修繕予定
宇土市 (熊本県)	そはた ごうきょう 曾畑1号橋	市道(2-1) 潤・佐 野線	不明	主桁、床版の剥離、鉄 筋露出	通行規制(2t)	架替予定
阿蘇市 (熊本県)	だいじゅういちのおたけはし 第十一斧岳橋	市道 西小園水 源線	不明	主桁の腐食、鉄筋露出	全面通行止	未定
阿蘇市 (熊本県)	だいはちのおたけはし 第八斧岳橋	市道 西小園水 源線	1966	橋台の洗掘	全面通行止	未定
阿蘇市 (熊本県)	だいくのおたけはし 第九斧岳橋	市道 西小園水 源線	不明	主桁の鉄筋露出、橋台 の剥離	全面通行止	未定
由布市 (大分県)	はねつばし 埴坪橋	市道 東行埴坪 岡線	1929	主桁の剥離、鉄筋露出	全面通行止	未定
由布市 (大分県)	しばはらばし 芝原橋	市道 中恵宮田 線	不明	主桁の剥離、鉄筋露出	全面通行止	未定
由布市 (大分県)	さかいばし 堺橋	市道 仁瀬小袋 線	不明	主桁、支承の腐食、橋 台の洗掘	全面通行止	未定
由布市 (大分県)	かんふちばし 上澗橋	市道 下柿木線	不明	主桁、橋脚の剥離、鉄 筋露出	全面通行止	未定
由布市 (大分県)	かめのこうばし 亀ノ甲橋	市道 天神山富 線	1949	橋脚の洗掘	全面通行止	修繕予定
霧島市 (鹿児島県)	にじ 虹のつりはし	市道 虹のつりは し	1998	支承の腐食、補剛材の ひびわれ	全面通行止	架替予定
志布志市 (鹿児島県)	じょうせいばし 城西橋	市道 西馬場野 久尾	1970	橋台の剥離、ひびわ れ、橋脚の洗掘	全面通行止	修繕済
瀬戸内町 (鹿児島県)	あむろみちばし 阿室道橋	町道 屋鈍西古 見	1965	上部工の鉄筋露出	全面通行止	修繕中
瀬戸内町 (鹿児島県)	なかだ ごうばし 中田2号橋	町道 部連古志	1956	上部工の鉄筋露出	全面通行止	修繕予定
小樽市 (北海道)	おたるないばし 小樽内橋	市道 小樽樽川3 線	1967	落橋、主桁の腐食	全面通行止	撤去予定



管理者	施設名	路線名	建設年	損傷の具体的内容	緊急措置内容	緊急措置後の恒久的な措置
旭川市 (北海道)	えたんべつだい きょう 江丹別第2号橋	市道西里3号線	1956	木主桁の腐朽、木床版の抜け落ち	全面通行止	架替実施中
三笠市 (北海道)	ぼんぼろない ごうきょう 奔幌内5号橋	市道幌内奔幌内1号線	1981	主桁の破断	全面通行止	撤去予定
三笠市 (北海道)	ぼんぼろない ごうきょう 奔幌内6号橋	市道幌内奔幌内1号線	1981	下部工のひび割れ	全面通行止	撤去予定
三笠市 (北海道)	ほろないちゅうおうきょう 幌内中央橋	市道幌内奔幌内2号線	1967	橋台の移動	全面通行止	撤去予定
三笠市 (北海道)	かすがだいばし 春日台橋	市道春日町1号線	1967	下部工の洗掘	全面通行止	撤去予定
富良野市 (北海道)	ごりょう せん ごうばし 御料6線1号橋	市道御料西側2号	1955	下部工の洗掘	全面通行止	架替実施中
木古内町 (北海道)	だいちさ めがわはし 第一佐女川橋	町道中央南1条線	1969	主桁、横桁、支承の腐食	通行規制(車両)	未定
ニセコ町 (北海道)	かわさきばし 川崎橋	町道富丘神社前通	1955	橋台のひびわれ	全面通行止	未定
美瑛町 (北海道)	すいらくはし 水楽橋	町道白金美瑛線	1995	下部工の移動、傾斜	全面通行止	架替予定
美瑛町 (北海道)	りょうせんはし 両泉橋	町道白金美瑛支線	1965	落橋、橋台の流失	全面通行止	架替予定
豊富町 (北海道)	しんゆうはし 辛酉橋	町道有明線	1963	支承の機能障害	仮受け材の設置(通行可能)	修繕実施中
置戸町 (北海道)	おんせんばし 温泉橋	町道常元温泉線	1975	木床版の腐朽、抜け落ち	全面通行止	未定
遠軽町 (北海道)	だいくさわ ごうきょう 大黒沢2号橋	町道大黒沢線	1964	主桁、橋台のひびわれ、欠損	全面通行止	架替実施中
遠軽町 (北海道)	だいくさわ ごうきょう 大黒沢4号橋	町道大黒沢線	1964	下部工のひびわれ	全面通行止	架替実施中
遠軽町 (北海道)	だいくさわ ごうきょう 大黒沢5号橋	町道大黒沢線	1964	主桁、橋台のひびわれ、欠損	全面通行止	架替実施中
清水町 (北海道)	じぞうばし 地藏橋	町道下佐幌西1線道路	1966	下部工の洗掘	全面通行止	架替予定
尾花沢市 (山形県)	かじかばし 河恭橋	市道IV-705号線	1935	床版の鉄筋露出	全面通行止	未定
尾花沢市 (山形県)	ごうばし 4-706-1号橋	市道IV-706号線	1964	下部工の洗掘	全面通行止	未定
川西町 (山形県)	にしよこみちばし 西横道橋	町道西横道線	1980	下部工の移動、鉄筋露出	全面通行止	修繕実施中
川西町 (山形県)	さかみずばし 坂水橋	町道道祖神坂水橋線	1968	橋脚の鉄筋露出 支承の機能障害	全面通行止	未定
遊佐町 (山形県)	さかばし 栄橋	町道白木宮海線	1956	主桁の腐食、鉄筋露出、うき 支承の機能障害	全面通行止	未定
川俣町 (福島県)	とんやまえはし 問屋前橋	町道問屋・津間線	1970	主桁・支承の腐食、防食機能の劣化 床版ひびわれ、鉄筋露出	全面通行止	修繕予定
金山町 (福島県)	おきたはし 沖田橋	町道湯ノ上線	1935	床版の鉄筋露出	全面通行止	撤去予定
浪江町 (福島県)	まんかいばし 満開橋	町道辻西原線	1965	下部工の変形欠損 支承の破損、ゆるみ	全面通行止	修繕予定
結城市 (茨城県)	かみわだばし 上和田橋	市道5075号線	不明	主桁の鉄筋露出	全面通行止	架替予定
常総市 (茨城県)	むめいきょう 無名橋01016	市道西338号線	不明	橋台の移動傾斜、洗掘 支承の機能障害	全面通行止	未定
つくば市 (茨城県)	ごうばし 11372-1号橋	市道1-1372号線	1973	主桁のひびわれ	全面通行止	架替予定

管理者	施設名	路線名	建設年	損傷の具体的内容	緊急措置内容	緊急措置後の恒久的な措置
つくば市 (茨城県)	うずのぼし 宇津野橋	市道1-2213 号線	1958	主桁・下部工の変形欠損	全面通行止	架替予定
つくば市 (茨城県)	おだぼし 小田橋	市道1級17号 線	1972	下部工の腐食	全面通行止	修繕済
稲敷市 (茨城県)	ごうきょう 104号橋	市道(新)1223号 線	不明	下部工、支承の腐食	全面通行止	未定
加須市 (埼玉県)	かごうきょう 加4017号橋	市道4006号線	不明	下部工の鉄筋露出	全面通行止	未定
加須市 (埼玉県)	かごうきょう 加4018号橋	市道4009号線	1940	下部工の鉄筋露出	全面通行止	未定
加須市 (埼玉県)	かごうきょう 加6048号橋	市道6313号線	不明	下部工の変形欠損	全面通行止	未定
加須市 (埼玉県)	だいがうきょう 大130号橋	市道大2117号 線	不明	主桁・床版のひびわれ、鉄筋露出、うき	全面通行止	未定
流山市 (千葉県)	あまやばし 尼谷橋	市道平方区画4 7号線	不明	木製主桁・木製床版・木製下部工の腐朽	通行規制(車両)	未定
酒々井町 (千葉県)	いづみばし 飯積橋	町道3B-162号 線	不明	主桁の腐食 支承の腐食、支承の機能障害	全面通行止	修繕予定
長生村 (千葉県)	かおすだいごうきょう 瀬台1号橋	村道1199号線	1966	主桁のひびわれ	全面通行止	架替実施中
厚木市 (神奈川県)	いみやまごうきょう 飯山-9号橋	市道飯山筧ヶ 沢芝原線	1959	木製床版の腐朽	床版取替 (通行可能)	修繕済
北杜市 (山梨県)	しみずばし 清水橋	市道藤田・浅尾 新田線	1975	支承の沈下移動傾斜、機能障害、欠損	通行規制(車両)	修繕済
長野市 (長野県)	ごうきょう 30057号橋	市道篠ノ井北8 9号線	不明	木製床版の腐朽、下部工の洗掘	全面通行止	廃止予定
長野市 (長野県)	さんさいばし 三才橋	市道豊野420 号線	1957	木製床版の腐朽、抜け落ち	全面通行止	廃止予定
安曇野市 (長野県)	きしたせんごうきょう 木下線1号橋	市道明科5085 号線	1970	主桁の腐食、破断	全面通行止	撤去予定
安曇野市 (長野県)	やしたさわごうはし 矢下沢5号橋	市道明科5143 号線	1975	木製床版の抜け落ち	全面通行止	撤去予定
根羽村 (長野県)	みょうじんばし 明神橋	村道(1級)幹I -5号線	1954	主桁・下部工のひびわれ、鉄筋露出、うき、漏水遊離石灰	全面通行止	未定
信濃町 (長野県)	しもやまくわはし 下山桑橋	町道下山桑線	1960	下部工の沈下移動傾斜	全面通行止	修繕済
信濃町 (長野県)	いしばしごうはし 石橋2号橋	町道石橋稲付 線	1973	主桁のひびわれ	通行規制(5t)	修繕予定
岐阜市 (岐阜県)	(6803)むめいきょう 無名橋	市道伊奈波通1 丁目本町1丁目 線	不明	両端主桁の主鉄筋の腐食・破断	通行規制 (幅員減少)	修繕済
高山市 (岐阜県)	かなやまばし 金山橋	市道森部金山 線	1973	橋台・橋脚の基礎コンクリート破損、木製橋脚の腐食	全面通行止	未定
下呂市 (岐阜県)	おおぼらごうきょう 大洞1号橋	市道大洞4号線	1959	橋台のひびわれ欠損	全面通行止	撤去予定
下呂市 (岐阜県)	いまいばし 今井橋	市道今井1号線	不明	橋台の貫通ひびわれ	通行規制(車両)	撤去予定
養老町 (岐阜県)	おぐらごうきょう 小倉15号橋	町道小倉下笠4 号線	不明	柵板護岸流出に伴う橋台の沈下	全面通行止	撤去実施中
養老町 (岐阜県)	おぐらごうきょう 小倉16号橋	町道小倉下笠3 号線	不明	柵板護岸流出に伴う橋台の沈下	全面通行止	撤去実施中
揖斐川町 (岐阜県)	さきまたばし 笹又橋	町道春日古屋 上線	1985	床版の腐食	全面通行止	廃止予定

管理者	施設名	路線名	建設年	損傷の具体的内容	緊急措置内容	緊急措置後の恒久的な措置
富士宮市 (静岡県)	9093	市道下稲子4号線	不明	主桁の腐食	全面通行止	架替予定
袋井市 (静岡県)	きたあけはし 北明橋	市道彦島2号線	1955	主桁、床版、支承の腐食	全面通行止	未定
袋井市 (静岡県)	たかなはし 高奈橋	市道春岡25号線	1956	下部工の沈下移動傾斜	全面通行止	未定
西伊豆町 (静岡県)	うぐすばし 宇久須橋	町道柴松ヶ坂線	1932	主桁の鉄筋露出、うき	全面通行止	修繕予定
吉田町 (静岡県)	ねんぶつはし 念佛橋	町道塩谷上川原3号線	1960	主桁の鉄筋露出、ひびわれ	全面通行止	撤去予定
豊田市 (愛知県)	もりまえはし 森前橋2	市道稲武森前線	不明	主桁の鉄筋露出	全面通行止	修繕済
豊田市 (愛知県)	ウルシゼ橋	市道稲武ウルシゼ橋線	1918	床版の鉄筋露出	全面通行止	未定
豊田市 (愛知県)	ぐんかいはし 郡界橋2	市道稲武郡界線	1917	主桁、床版の鉄筋露出	全面通行止	未定
豊田市 (愛知県)	はし 1B橋	市道稲武シモヤ線	不明	主桁の腐食	桁受け台座(通行可能)	修繕実施中
弥富市 (愛知県)	なべた ごときよ 鍋田9号橋	市道鍋田17号線	1958	主桁、下部工の鉄筋露出	全面通行止	撤去予定
弥富市 (愛知県)	すえひろはし 末広橋	市道東末広107号線	1973	主桁の腐食、変形欠損、下部工の鉄筋露出	全面通行止	撤去予定
松阪市 (三重県)	きりこあんはし 切古庵橋	市道船江切古庵線	不明	主桁端部の腐食による断面欠損	全面通行止	修繕済
熊野市 (三重県)	こじょうかわ ごときよ 高城川7号橋	市道上高城2号線	不明	主桁の鉄筋露出、抜け落ち	全面通行止	未定
菰野町 (三重県)	あおたきはし 蒼滝橋	町道湯の山10号線	1932	主桁の腐食による断面欠損	全面通行止	未定
彦根市 (滋賀県)	くりみはし 栗見橋	市道新海栗見橋線	1958	ゲルバーヒンジ部のひびわれ	全面通行止	未定
草津市 (滋賀県)	かみき ごとばし 神差1号橋	市道野路南11号線	不明	主桁の損傷	仮橋設置(通行可能)	架替済
養父市 (兵庫県)	おかわはし 岡橋	市道大坪稲津線	1973	木製主桁の欠損、コンクリート製床版の亀裂	通行規制(軽自動車以上・幅員減少)	架替予定
南あわじ市 (兵庫県)	あまのはし 天野橋	市道市98号線	不明	主桁の腐食	通行規制(幅員減少)	撤去予定
五條市 (奈良県)	しもだはし 下田橋	市道靈安寺8号線	1945	主桁の損傷、下部工のひびわれ	通行規制(車両)	未定
香芝市 (奈良県)	むめいはし 無名橋21	市道4-22号線	不明	橋台根入れ部の洗掘、橋台のひびわれ	橋台の根固め、ひびわれ充填、仮受け材の設置(通行可能)	架替予定
平群町 (奈良県)	いちばら ごときよ 櫛原1号橋	北橿原・西向196号線	不明	主桁の破断、腐食	通行規制(車両)	廃止予定
三郷町 (奈良県)	しんりゅうはし 信竜橋	町道立野2号線	不明	石積式橋台の崩壊、背面土砂の吸出し	全面通行止	未定
十津川村 (奈良県)	なかいほうじはし 中井傍示橋	村道沼田原中井傍示線	1940	木床版の欠損、鋼部材の腐食	全面通行止	撤去予定
十津川村 (奈良県)	うむのかわはし 宇無川橋	村道宇無川線	1949	アンカーブロックの欠損、木床版の腐朽、欠損	全面通行止	撤去予定
田辺市 (和歌山県)	はしもとばし 橋本橋	市道三栖41号線	1959	橋脚の変状、ひびわれ	全面通行止	撤去予定
印南町 (和歌山県)	きりめはし 切目橋	町道島田幹線	不明	主桁ゲルバー部の鉄筋露出、支承部の機能障害	通行規制(2t)	修繕実施中

管理者	施設名	路線名	建設年	損傷の具体的内容	緊急措置内容	緊急措置後の恒久的な措置
印南町 (和歌山県)	おたきばし お滝橋	町道滝法寺線	不明	主桁の欠損、沈下及び ウェブ座屈	通行規制(車両)	修繕実施中
串本町 (和歌山県)	やくしばし 薬師橋	町道西地和田 地線	1960	主桁端部ウェブの腐 食、断面欠損	通行規制(車両)	修繕予定
琴浦町 (鳥取県)	むかいぼらばし 向原橋	町道向原線	1969	主桁の腐食、板厚減 少、断面欠損	全面通行止	修繕実施中
江津市 (島根県)	したにばし 志谷橋	市道川戸原線	1990	橋脚の傾き	全面通行止	修繕予定
津山市 (岡山県)	かもばし 加茂橋	市道神庭22号 線	1935	主桁ゲルバー部のひ びわれ、断面欠損	通行規制(車両)	修繕実施中
下関市 (山口県)	にしきばし	市道勝山一の 宮町自歩道 10 号線	不明	橋脚基礎の洗掘に伴う 傾斜	全面通行止	架替済
萩市 (山口県)	すがのせはし 菅の瀬橋	市道菅の瀬線	1955	橋脚の欠損に伴う支承 の移動、傾斜	通行規制(車両)	修繕予定
岩国市 (山口県)	みしようばし 御庄橋	市道御庄1号線	1953	主桁ゲルバー部のひ びわれ	全面通行止	未定
光市 (山口県)	ひがしえのうらえんがはし 東江の浦沿岸橋	市道江の浦沿 岸線	1975	頂板の鉄筋露出、鉄筋 破断、側壁の鉄筋露出	敷鉄板による補強 (通行可能)	修繕予定
光市 (山口県)	つかりはし 東荷橋	市道宮河内線	1976	主桁の腐食、横桁の脱 落、床板の鉄筋露出、 橋脚基礎の洗掘	全面通行止	未定
長門市 (山口県)	かみいでばし 神出橋	市道神出線	1963	主桁の鉄筋露出	全面通行止	未定
阿南市 (徳島県)	まえじまばし 前島橋	市道伊島前島 線	1984	主桁の鉄筋露出、PC 鋼材の損傷	全面通行止	未定
上勝町 (徳島県)	なかすはし 中須橋	町道神明葛又 線	不明	木床版の腐朽、橋台の 崩壊	全面通行止	未定
上勝町 (徳島県)	しもうめきはし 下梅木橋	町道下梅木線	不明	木床版の腐朽	全面通行止	未定
海陽町 (徳島県)	さるかわけはし 申川橋	町道川又大比 線	1955	主桁、横構の腐食	通行規制(2t)	架替予定
つるぎ町 (徳島県)	どうだいらくろまつせん とうきよう 堂平黒松線1号橋	町道堂平黒松 線	1967	鉄筋露出、支承腐食	通行規制(2t)	修繕予定
高松市 (香川県)	こさきがわ とうきよう 小作川5号橋	市道三谷町 74 号線	1979	橋台下部の石積擁壁 の移動、背面土の流出	全面通行止	機能転換 実施中
さぬき市 (香川県)	にしだいばし 西代橋	市道西町東町 線	1960	床版の鉄筋腐食及び 断面欠損	全面通行止	撤去予定
まんのう町 (香川県)	つねめいねばし 常包橋	町道常包橋線	1933	主桁ゲルバー部のひ びわれ、床版の鉄筋露 出、支承部の腐食	通行規制(車両)	未定
まんのう町 (香川県)	いかまはし 生間橋	町道生間線	1951	主桁のひびわれ、鉄筋 露出、下部工の洗掘	通行規制(車両)	未定
伊予市 (愛媛県)	なかごせんはし 中御前橋	市道中御前線	不明	主桁、横桁、床版のコ ンクリート、鉄筋露出	通行規制(車両)	修繕予定
高知市 (高知県)	いっく とうせん とうきよう 一宮533号線1号橋	市道一宮 533 号 線	不明	主桁が部分的に欠損	通行規制 (幅員減少)	修繕予定
高知市 (高知県)	にしなみちばし 西中道橋	市道春野町 165 号線	不明	石積橋台の背面土の 流出	全面通行止	廃止済
室戸市 (高知県)	はらいけはし 原池橋	市道シノベ川原 線	1970	主桁、支承部の腐食	全面通行止	修繕予定
土佐市 (高知県)	なかのじり とうばし 中野尻1号橋	市道土佐環状 線	1966	主桁の鉄筋露出、破断	全面通行止	撤去予定
須崎市 (高知県)	おおたに とうせん とうきよう 大谷6号線2号橋	市道大谷6号線	不明	主桁の鉄筋露出	全面通行止	未定

管理者	施設名	路線名	建設年	損傷の具体的内容	緊急措置内容	緊急措置後の恒久的な措置
土佐清水市 (高知県)	だい なばたけばし 第1菜畑橋	市道川端線	1973	主桁の腐食、断面欠損	全面通行止	未定
土佐清水市 (高知県)	まつやまだい しよばんきょう 松山第1床版橋	市道下川口松 山横峯小脇ノ川 線	1956	主桁の鉄筋露出	全面通行止	未定
土佐清水市 (高知県)	くも もはし 久百々橋	市道久百々中 央線	1933	主桁の鉄筋露出	全面通行止	修繕予定
四万十市 (高知県)	いけだ ごうきょう 池田3号橋	市道池田馬場 線	1986	主桁のひびわれ	全面通行止	撤去予定
大豊町 (高知県)	あかねこたにはし 赤根小谷橋	町道岩原駅前 線	不明	主桁の腐食、変形、欠 損	全面通行止	修繕予定
大豊町 (高知県)	ながせがわはし 長瀬川橋	町道小椋曾線	1969	橋台沈下、支承部機能 障害	全面通行止	修繕予定
大豊町 (高知県)	なかおだい ばし 中尾第1橋	町道谷相線	不明	主桁の異常なたわみ、 下部工の洗掘	全面通行止	修繕済
大豊町 (高知県)	かみよけはし 上除橋	町道八畝西峰 蔭線	1967	橋台胸壁の損傷、遊間 異常、支承部の機能障 害	全面通行止	修繕予定
大豊町 (高知県)	みつごのばし 三津子野橋	町道八畝西峰 蔭線	1970	橋台の沈下、移動、傾 斜	全面通行止	修繕予定
大豊町 (高知県)	なかうねばし 中畝橋2	町道立野八畝 線	不明	床版の鉄筋露出、破断	全面通行止	修繕済
いの町 (高知県)	とちゅうばし 戸中橋	町道戸中線	1981	支承の破断、脱落	全面通行止	修繕実施中
四万十町 (高知県)	しもどうしもつ い ごうきょう 下道下津井1号橋	町道下道下津 井線	1940	橋台のひびわれ	全面通行止	未定
四万十町 (高知県)	たいしよばし 大正橋	町道吾川線	1928	主桁、縦桁、横桁の腐 食	全面通行止	修繕予定
佐世保市 (長崎県)	たのがしらばし 田ノ頭橋	市道田原柚木 自転車歩行者 専用道線	1965	主桁、横桁、支承の腐 食	通行規制 (幅員減少)	修繕予定
平戸市 (長崎県)	さかいばし 境橋	市道若宮線	1931	主桁、床版、高欄の鉄 筋露出	通行規制(車両)	撤去予定
平戸市 (長崎県)	やすまんばし 安満橋	市道旧大越線	1959	主桁の損傷	通行規制(車両)	撤去予定
西海市 (長崎県)	たちいはらばし 立居原橋	市道立居原線	不明	主桁の破断、支承の腐 食	仮設材による主桁 の仮受 (通行可能)	架替予定
西海市 (長崎県)	むめいばし 無名橋	市道三枝線	不明	主桁の破断、脱落	敷鉄板による補強 (通行可能)	架替予定
雲仙市 (長崎県)	つかはらばし 塚原橋	市道国見中尾 深下線	1969	主桁の腐食、欠損、異 常なたわみ	全面通行止	撤去予定
雲仙市 (長崎県)	こうじろばし 神代橋	市道国見大津 長浜線	1954	主桁の鉄筋露出、橋脚 の欠損	通行規制(2t)	修繕実施中
波佐見町 (長崎県)	むこうひらばし 向平橋	町道向平線	1918	石桁の破断	通行規制(車両)	修繕済
甲佐町 (熊本県)	じゅうたくばし 住宅橋	町道下豊内西 原線	1951	橋脚の倒壊	全面通行止	架替予定
水上村 (熊本県)	ゆやまばし 湯山橋	村道汗の原下 馬場線	1958	橋台基礎部の洗堀、橋 脚の亀裂、鉄筋露出	全面通行止	修繕予定
日置市 (鹿児島県)	あいらばし あいら橋	市道向湯田湯 田原線	1924	石桁のひびわれ、鋼部 材の腐食	通行規制(2t)	撤去予定
霧島市 (鹿児島県)	いमारはし 今城橋	市道岩戸～新 町線	1978	主桁の鉄筋露出	敷鉄板による補強 (通行可能)	架替予定

管理者	施設名	路線名	建設年	損傷の具体的内容	緊急措置内容	緊急措置後の恒久的な措置
奄美市 (鹿児島県)	くぼたはし 窪田橋	市道大笠利 28 号線	1962	主桁の腐食、破断	全面通行止	架替予定
三島村 (鹿児島県)	たけのぼし 岳ノ橋	村道硫黄岳線	1956	主桁の鉄筋露出	全面通行止	架替実施中
南大隅町 (鹿児島県)	うちづめかわぼたはし 打詰川端橋	町道打詰1号線	1973	主桁の腐食、断面欠損	鋼桁による補強 (通行可能)	架替予定
宇検村 (鹿児島県)	ほなみはし 穂波橋	村道芦検大良 線	1961	支承の機能障害	通行規制(8t)	修繕実施中
石垣市 (沖縄県)	ごうきよう 1号橋	市道米原1号線	不明	主桁の剥離、うき	全面通行止	撤去済
名護市 (沖縄県)	な ばし 名-127橋	市道名護 43 号 線	不明	主桁、床版の鉄筋露 出、破断	通行規制(車両)	架替予定
名護市 (沖縄県)	ぶ ばし 部-12-2橋	市道安座昼間 線	不明	主桁、床版の鉄筋露 出、破断	通行規制(車両)	架替予定
うるま市 (沖縄県)	や け な ばし 屋慶名橋	市道与那城 107 号線	1973	主桁、横桁の鉄筋露 出、鉄筋破断、支承の 欠損、支承部の機能障 害	全面通行止	架替予定
北谷町 (沖縄県)	みほません ごう 美浜線2号BOX	町道美浜線	1985	主桁のうき、鉄筋露出	覆工板設置 (通行可能)	架替実施中

#### 【トンネル】(16箇所)

管理者	施設名	路線名	建設年	損傷の具体的内容	緊急措置内容	緊急措置後の恒久的な措置
宮古市 (岩手県)	けぼらいち 花原市トンネル	市道花原市作 見内線	1935	覆工コンクリートのひび 割れ	全面通行止	修繕予定
奥州市 (岩手県)	ますざわ 増沢トンネル	市道増沢高堂 線	1957	覆工及び背面地山の 崩落	全面通行止	修繕済
君津市 (千葉県)	おくごめ ごうずいどう 奥米3号隧道	市道奥米、廻田 線	不明	激しい崩落、崩落した 岩の堆積	全面通行止	廃止済
君津市 (千葉県)	いわ うえずいどう 岩の上隧道	市道坂畑・草川 原線	不明	激しい崩落、崩落した 岩の堆積	全面通行止	廃止済
上郡町 (兵庫県)	ほんぐう 本宮トンネル	町道安室ダム3 号線	1991	覆工コンクリートの剥離	全面通行止	修繕済
田辺市 (和歌山県)	おうさかずいどう 逢坂隧道	市道近露福定 線	1945	覆工コンクリートのひび 割れ	全面通行止	修繕予定
田辺市 (和歌山県)	おおとうせん 大塔線1号トンネル	市道大塔線	1956	在来工法トンネルの素 掘り区間における開口 亀裂、露岩のうき	全面通行止	修繕済
鬼北町 (愛媛県)	たかどぎずいどう 高研隧道	町道日向谷線	1928	覆工コンクリートのはく 落	全面通行止	未定
新宮市 (和歌山県)	し こ ごう 志古1号トンネル	市道志古尾頭 線	1935	天端のひび割れ	全面通行止	未定
新宮市 (和歌山県)	し こ ごう 志古2号トンネル	市道志古尾頭 線	1935	天端のひび割れ	全面通行止	未定
岩国市 (山口県)	まつおずいどう 松尾隧道	多田 18 号線	1960	覆工背面の空洞	全面通行止	廃止予定
梶原町 (高知県)	たかどぎずいどう 高研隧道	町道上西の川 高研線	1927	覆工コンクリートの剥落	全面通行止	未定
八代市 (熊本県)	おおひらすいどう 大平隧道	市道稲入・石坂 線	1971	覆工コンクリートの剥落	叩き落し はく落防止工	修繕中
新宮市 (和歌山県)	つつみやま 堤山トンネル	市道畷畑1号線	1950	素掘りのトンネル内面 のうき	全面通行止	未定

管理者	施設名	路線名	建設年	損傷の具体的内容	緊急措置内容	緊急措置後の恒久的な措置
佐世保市 (長崎県)	あまがたずいどう 尼潟隧道	市道尼潟トンネル線	1943	覆工コンクリートのひびわれ、目地の開口、段差	全面通行止	廃止予定
佐世保市 (長崎県)	あくのうらずいどう 安久ノ浦隧道	市道指方安久ノ浦線	1941	覆工コンクリートのひびわれ、漏水噴出	監視(1回/月) (通行可能)	修繕実施中

#### 【道路附属物等】(4 施設)

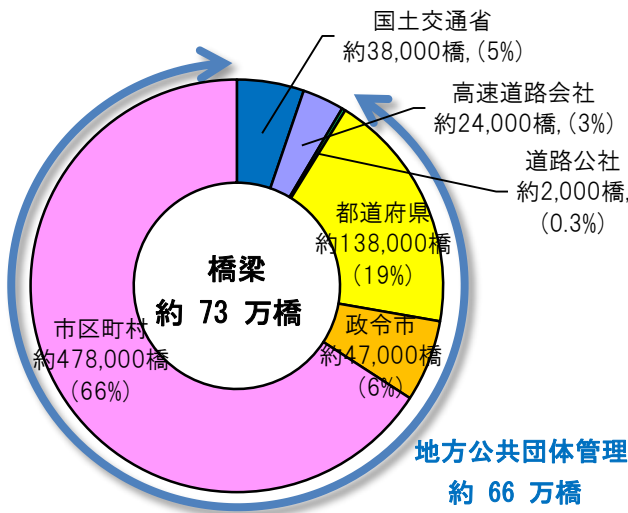
管理者	施設名	路線名	建設年	損傷の具体的内容	緊急措置内容	緊急措置後の恒久的な措置
南箕輪村	さくらがおかほどうきょう 桜香丘歩道橋	村道5号線	1982	横断歩道橋部分裾隠し板を止めているボルトナットの緩み	ボルトナット取付・締め直し、接着剤塗布	修繕予定
和歌山市	みやまえほどうきょう 宮前歩道橋	市道宮前 52 号線	1980	階段、高欄等の腐食ならびに防食機能の劣化	全面通行止	修繕済
長野市	道路標識	市道朝陽 373 号線	不明	柱基部固定アンカーボルトの破断	アンカーボルト更新	修繕済
成田市	道路情報提供装置	浅間門前線	1984	標識板に滞水による著しい腐食	標識板の滞水解消	撤去済

## 6. 橋梁の現状

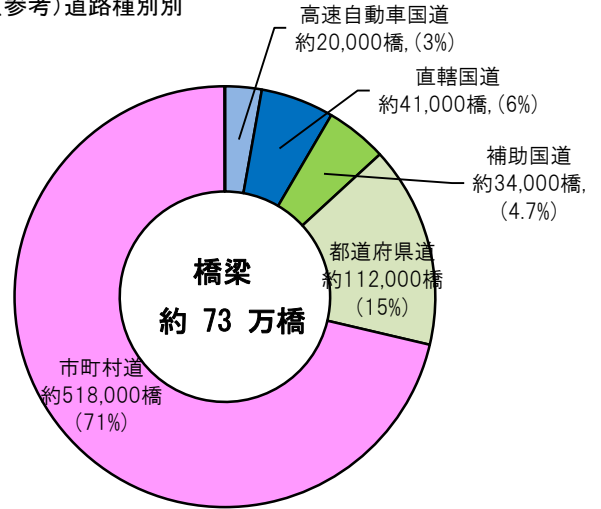
### (1) 管理者別の橋梁数、橋面積等

○ 我が国には橋梁が約 73 万橋あり、このうち、地方公共団体が管理する橋梁は約 66 万橋であり、9 割以上を占める。

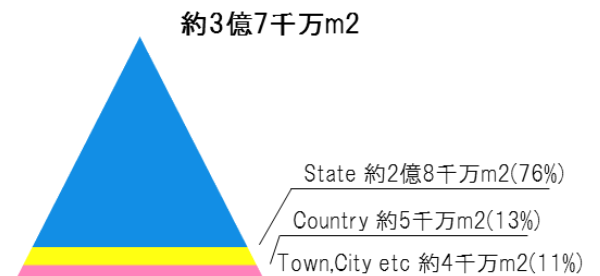
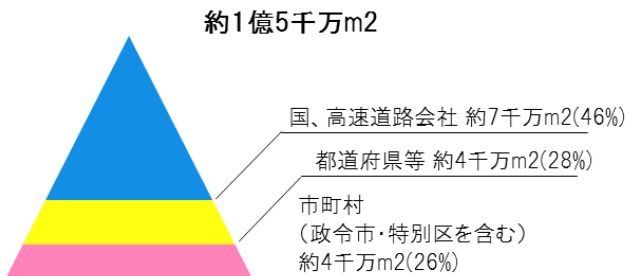
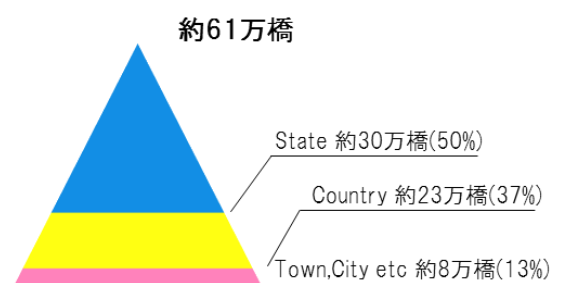
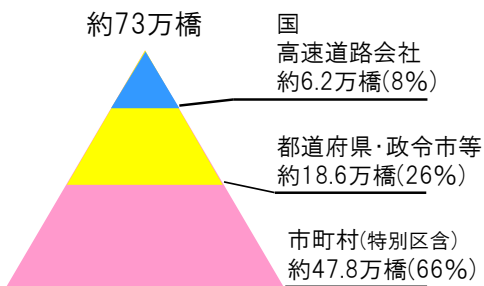
#### ○ 道路管理者別



#### (参考) 道路種別別



### (参考) 橋梁数、橋面積に関する米国との比較



出典) 日本 道路局調べ(H29.3 時点)

米国 FHWA (Federal Highway Administration) ホームページ (2014.12 時点)

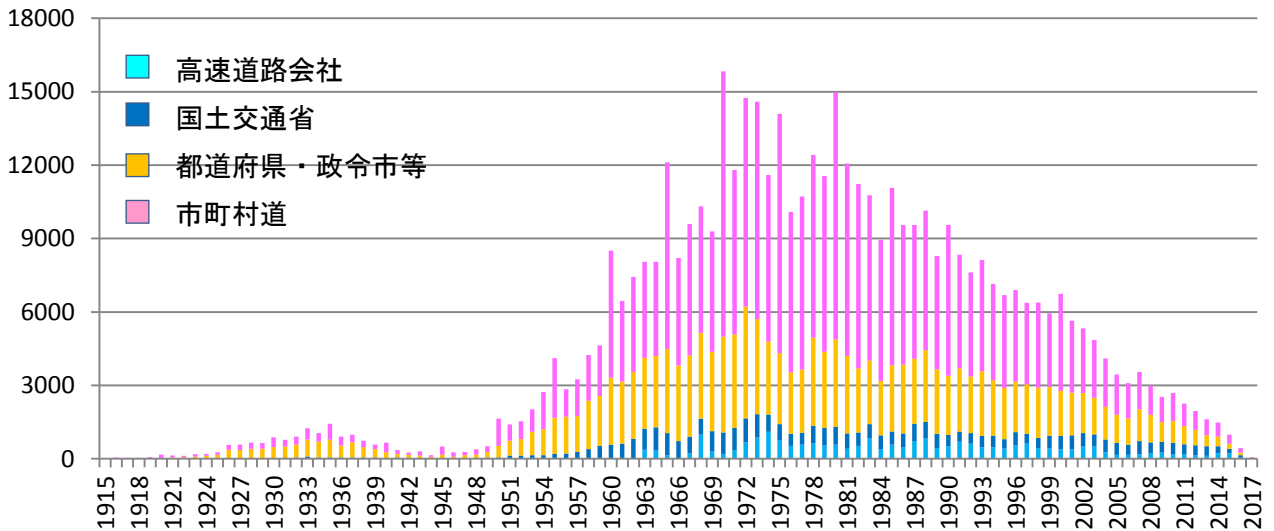
※State には Federal(約 1 万橋)を含む



## (2) 建設年度別の橋梁数

- 建設後 50 年を経過した橋梁の割合は、現在は約 23%であるのに対し、10 年後には約 48%に急増。橋長 15m 未満の橋梁は、10 年後、約 54%が建設後 50 年を経過。
- この他に建設年度が不明の道路橋が全国で約 23 万橋あり、これらの大半が市町村管理の橋長 15m 未満の橋梁。

### ○建設年度別橋梁数



※この他に建設年度不明橋梁約 23 万橋

(出典)道路局調べ(H29.3 時点)

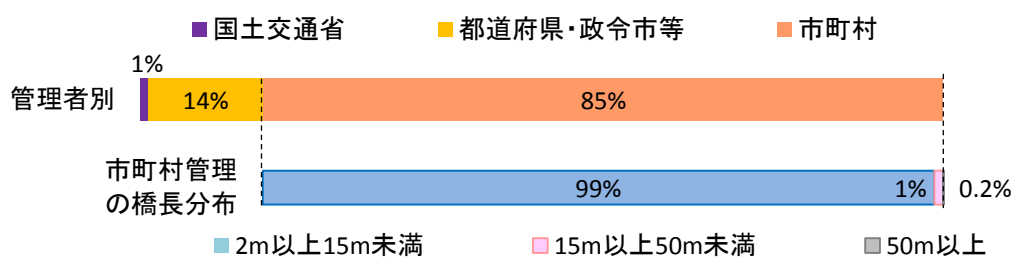
### ○建設後 50 年を経過した橋梁の割合



※この他に建設年度不明橋梁約 23 万橋

(出典) 道路局調べ(H29.3 時点)

### ○建設年度不明橋梁(約 23 万橋)の内訳

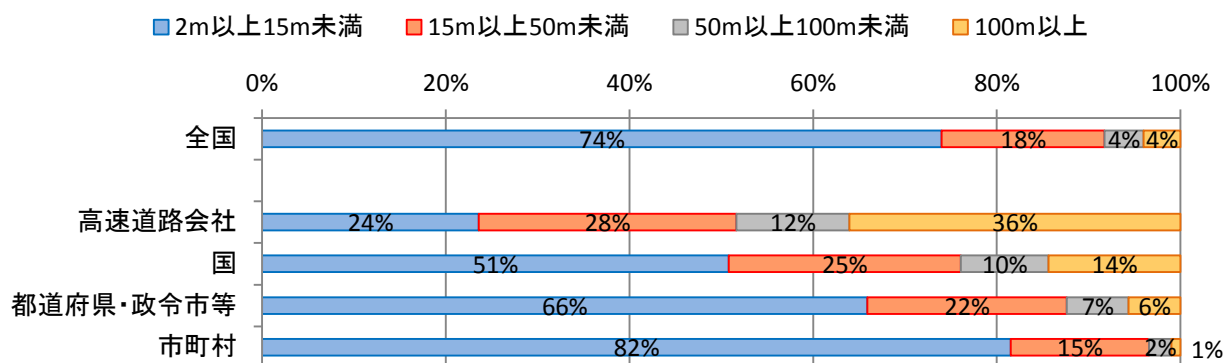


(出典)道路局調べ(H29.3 時点)

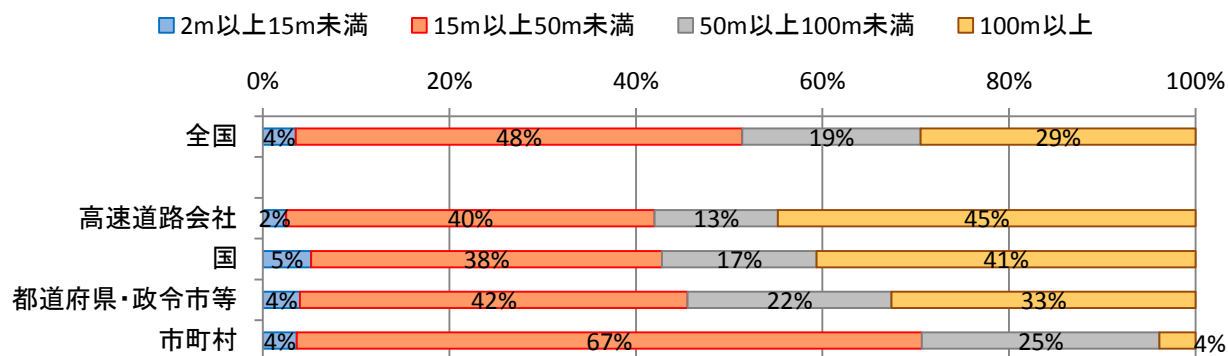
### (3) 管理者別の橋長分布

- 橋長 50m 以上の橋梁は高速道路会社、国土交通省の橋に多い。
- 市町村は管理する橋梁の 80%以上が橋長 15m 未満。一方、最優先で点検すべきとされている緊急輸送道路を跨ぐ跨道橋や跨線橋は、市町村が管理する橋梁の 80%以上が、橋長 15m 以上の橋。

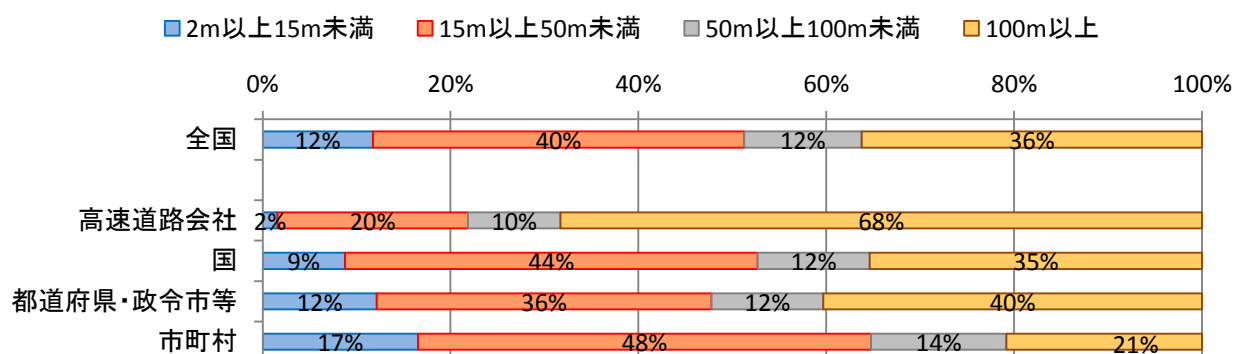
#### ○管理者別の橋長分布



#### ○管理者別の橋長分布(緊急輸送道路を跨ぐ跨道橋)



#### ○管理者別の橋長分布(跨線橋)



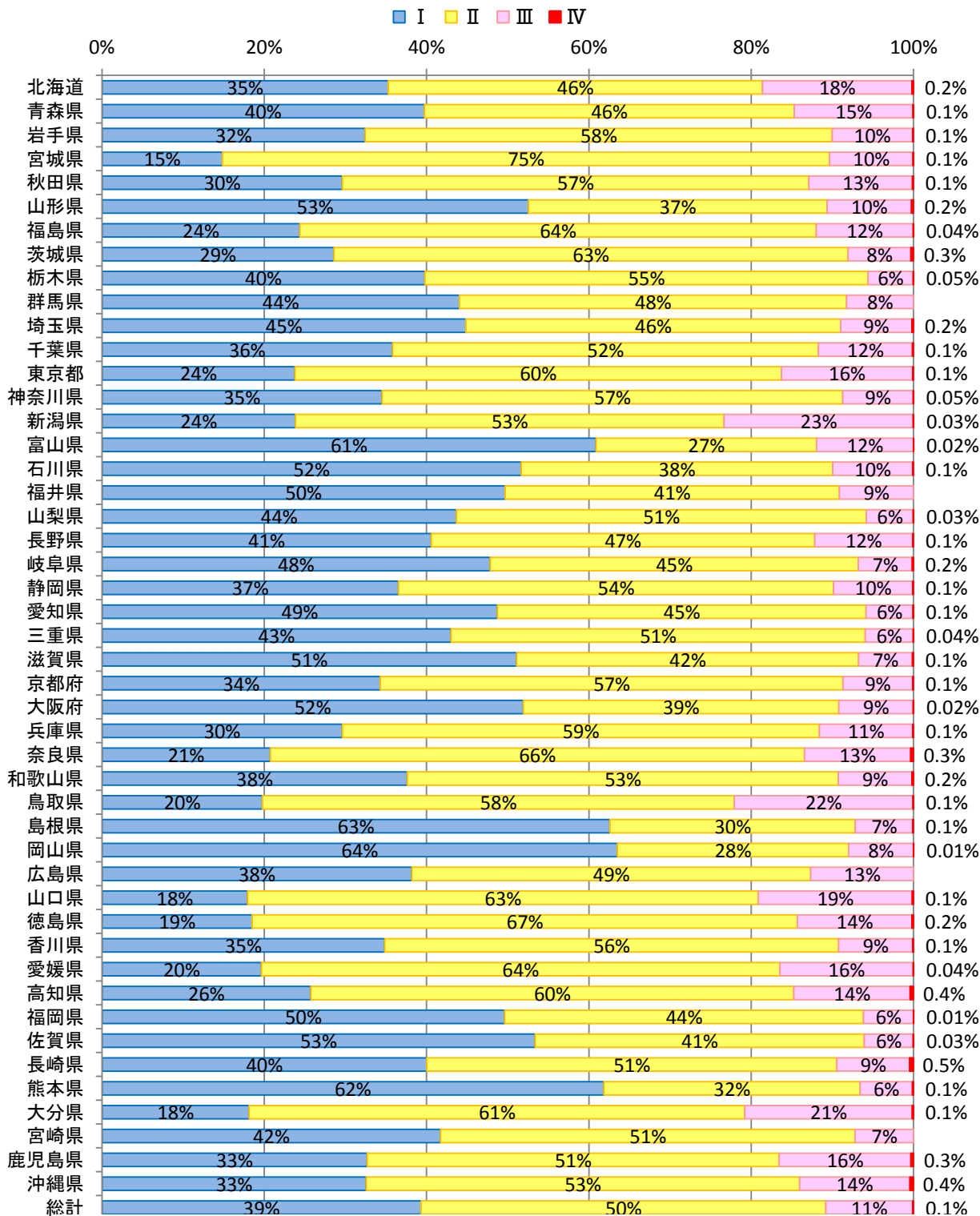
(出典) 道路局調べ(H29.3 時点)

※ 橋長に関して情報がなかった橋梁を除く

#### (4) 地方公共団体の点検結果の分布(平成 26～28 年度 橋梁)

- 地方公共団体（都道府県・政令市等及び市町村）の平成 26～28 年度点検実施橋梁の判定区分の割合は地域によって異なる。
- 地方公共団体の全体の判定区分の割合は、Ⅰ 39%、Ⅱ 50%、Ⅲ 11%、Ⅳ 0.1%

#### ○ 都道府県別判定区分の割合(地方公共団体管理橋梁)



※都道府県内管理橋梁数(H29.3)のうち平成 26～28 年度の点検結果をもとに作成したものである。  
また、四捨五入の関係で合計が 100%とならない場合がある。

## 7. 地方公共団体でのメンテナンスに向けた取り組み

### (1) 道路メンテナンス会議の開催

○ 関係機関の連携による検討体制を整え、課題の状況を継続的に把握・共有し、効果的な老朽化対策の推進を図ることを目的に、「道路メンテナンス会議」を全都道府県に設置。

#### 体制

- ・ 地方整備局（直轄事務所）
- ・ 地方公共団体（都道府県、市町村）
- ・ 高速道路会社（NEXCO・首都高速道路・阪神高速道路・本州四国連絡高速道路・指定都市高速道路等）
- ・ 道路公社

#### 役割

1. 研修・基準類の説明会等の調整
  2. 点検・修繕において、優先順位等の考え方に該当する路線の選定・確認
  3. 点検・措置状況の集約・評価・公表
  4. 点検業務の発注支援（地域一括発注等）
  5. 技術的な相談対応
- 等

#### 地方公共団体の取り組み事例の共有

○ 道路メンテナンス会議を通じて、地方公共団体における老朽化対策の取り組み事例を共有

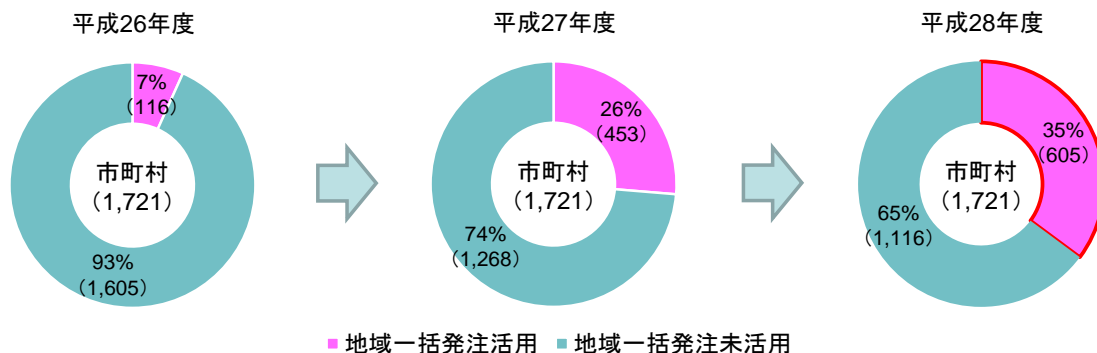
＜取り組み事例＞

- ・ 点検・診断の高度化・効率化、補修計画の適正化等のため、産学官の連携により、点検・診断・措置情報を効率的に記録することが出来るデータベースシステムの開発・導入
- ・ 技術力の向上、点検費用の削減のため、道路メンテナンス会議と市による合同点検（直営点検）の実施
- ・ 県による市町村への橋梁補修工法等に関する技術的助言を行う相談窓口の設置

### (2) 地域一括発注の状況

- 市町村の人不足・技術力不足を補うため、市町村の点検・診断の発注事務を都道府県が一括して実施。
- 平成28年度は605市町村（38道府県）が地域一括発注を活用。

#### 市町村における地域一括発注の活用状況



### (3)直轄診断・修繕代行

- 地方公共団体への支援策の一つとして、緊急かつ高度な技術力を要する可能性が高い橋梁について、「直轄診断※」を実施（平成 26 年度：3 施設、平成 27 年度：3 施設、平成 28 年度：2 施設）。
- 直轄診断を実施した橋梁については、各道路管理者からの要請を踏まえ、修繕代行事業や大規模修繕・更新補助事業に着手。

#### ○直轄診断実施箇所と診断結果概要

実施年度	施設名	市町村名	延長(m)
H26	みしまおおはし 三島大橋	三島町 (福島県)	131
H26	おおまえはし 大前橋	孺恋村 (群馬県)	73
H26	おおど 大渡ダム大橋	仁淀川町 (高知県)	444
H27	ぬまお 沼尾シェッド	下郷町 (福島県)	189
H27	さるかいはし 猿飼橋	十津川村 (奈良県)	139
H27	よぶこおおはし 呼子大橋	唐津市 (佐賀県)	728
H28	まんごくはし 万石橋	湯沢市 (秋田県)	171
H28	みほこはし 御銚橋	神流町 (群馬県)	46



緊急性・難易度を踏まえて対応

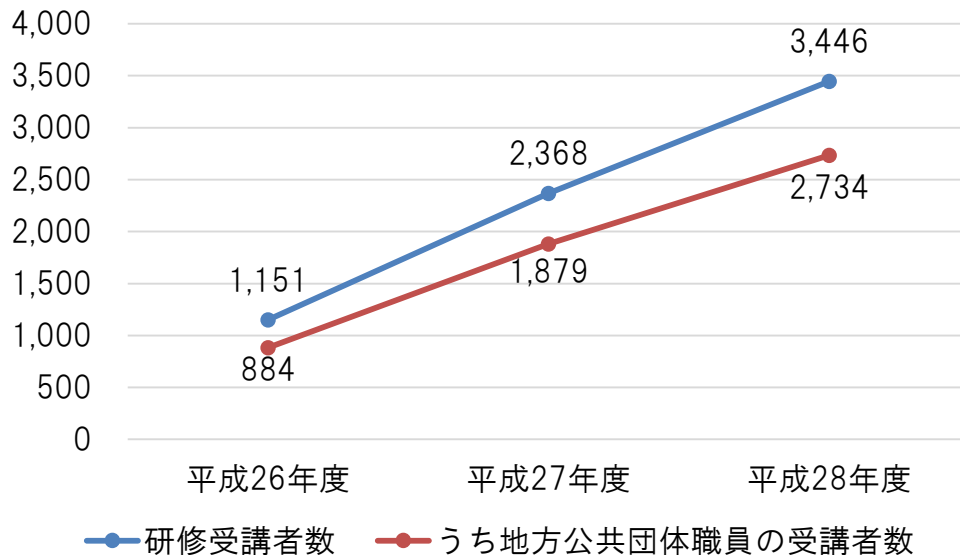
平成 27 年度	○ 三島大橋、大渡ダム大橋	<u>修繕代行事業</u> に着手
	○ 大前橋	<u>大規模修繕・更新補助事業</u> に着手
平成 28 年度	○ 沼尾シェッド、猿飼橋、呼子大橋	<u>修繕代行事業</u> に着手
平成 29 年度	○ 万石橋、御銚橋	<u>修繕代行事業</u> に着手

※直轄診断：「橋梁、トンネル等の道路施設については、各道路管理者が責任を持って管理する」という原則の下、それでもなお、地方公共団体の技術力等に鑑みて支援が必要なもの（複雑な構造を有するもの、損傷の度合いが著しいもの、社会的に重要なもの、等）に限り、国が地方整備局、国土技術政策総合研究所、国立開発研究法人土木研究所の職員で構成する「道路メンテナンス技術集団」を派遣し、技術的な助言を行うもの。

#### (4) 研修の実施状況

- 平成 26 年度より、国土交通省、地方公共団体の職員等を対象に、橋梁、トンネル等の点検に関する研修を実施。
- 平成 26 年度から 5 年間の受講目標人数は 5,000 名を想定しており、平成 28 年度までの受講者数は 3,446 人（地方公共団体：2,734 人）。

研修受講者数（累計）

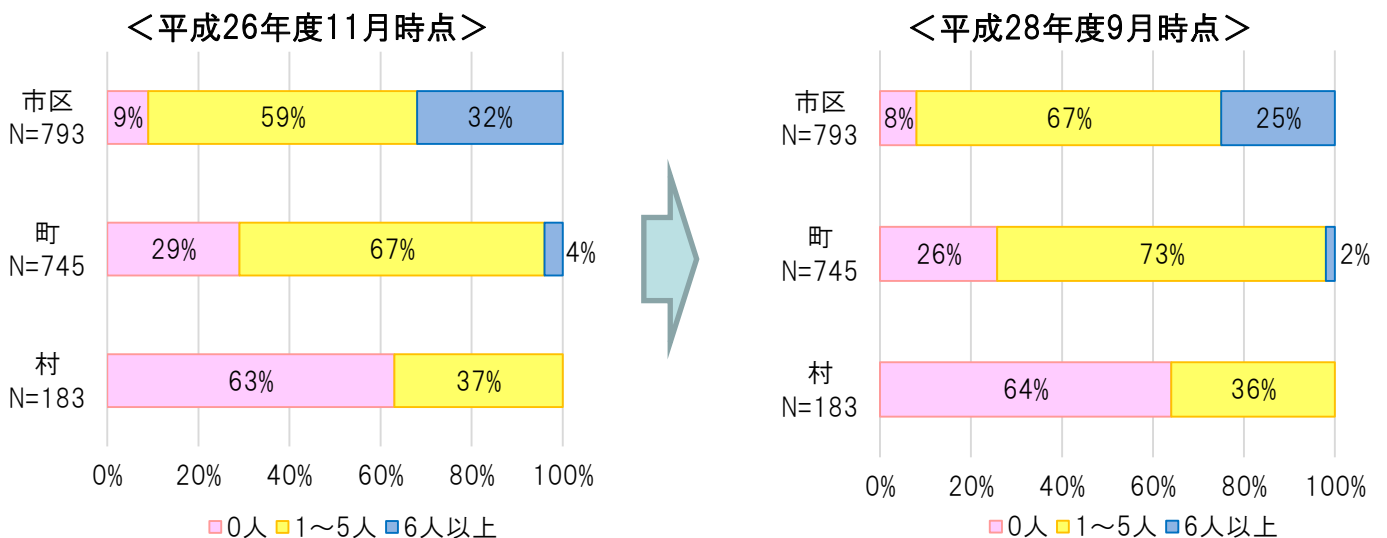


※平成 29 年 3 月時点

#### (5) 橋梁管理に携わる土木技術者数

- 橋梁管理に携わる土木技術者が存在しない町の割合は、平成 26 年度と平成 28 年度を比較すると 29%から 26%へ減少。

市町村における橋梁管理に携わる土木技術者の人数

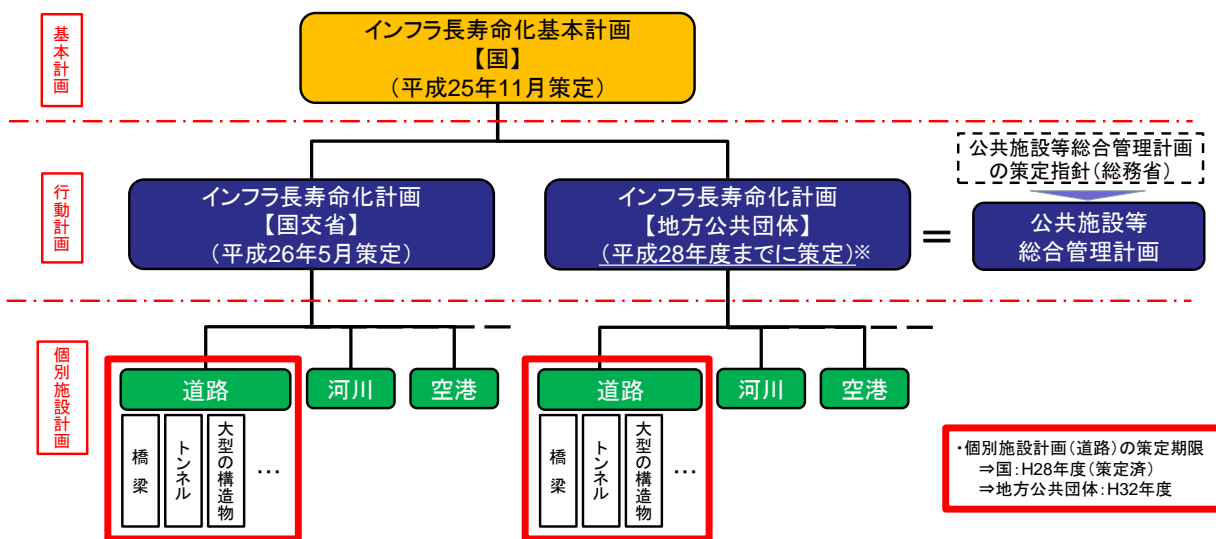


## (6) 個別施設計画の策定状況(平成 28 年度末時点)

- 各道路管理者は、橋梁・トンネル・大型の構造物定期的な点検・診断の結果に基づき個別施設計画※を策定（地方公共団体は平成 32 年度までに策定予定）。
- 平成 28 年度末時点の個別施設計画の策定率は、橋梁で約 65%、管理者別では、都道府県・政令市等 約 75%、市町村 約 64%。
- その他、トンネル及び大型の構造物の策定率は、それぞれ約 26%、約 31%。

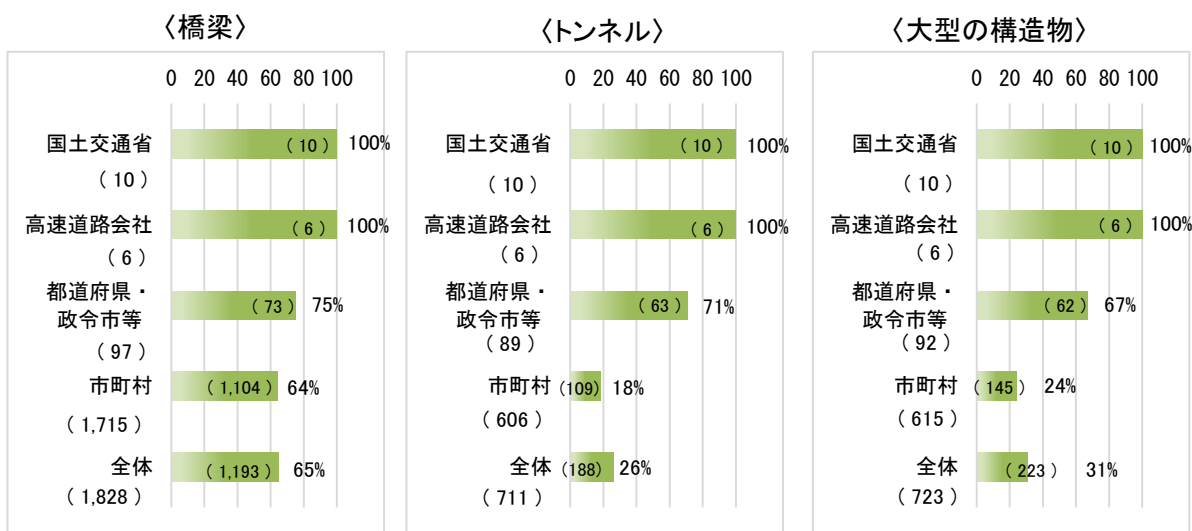
※維持管理・更新等にかかるトータルコストの縮減・平準化を図る上で点検・診断等の結果を踏まえた個別施設毎の具体的な対応方針を定めた計画

### ○インフラ長寿命化計画の体系



※1,825 団体中 1,809 団体で策定済み(平成 28 年度末時点)

### ○個別施設計画の策定状況(平成 28 年度末時点)



※( )は団体数 ※市町村は特別区を含む

※割合は個別施設計画策定対象の施設を管理する団体数により算出

※大型の構造物は横断歩道橋、門型標識、シェッド、大型カルバートであり、いずれかの施設の個別施設計画が策定されていれば策定済みとしている

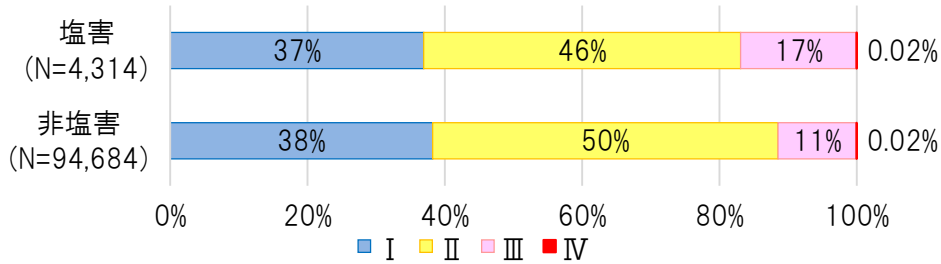
## 8. データ分析・活用の事例

### (1) 塩害の影響分析

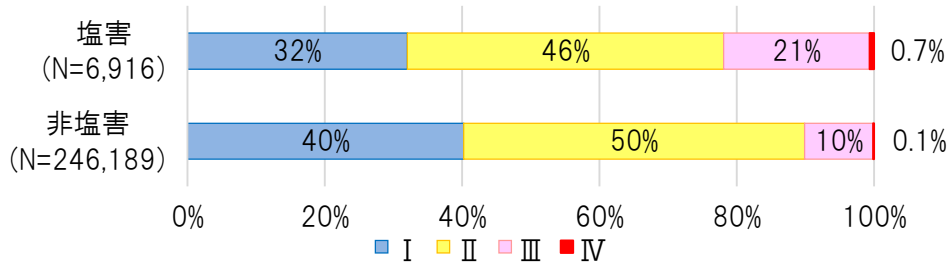
○ 塩害の影響地域にある橋梁は、塩害の影響地域以外と比べて健全度が低い傾向にある。

※塩害の影響地域の区分は「橋、高架の道路等の技術基準」Ⅲコンクリート橋・コンクリート部材編 表-6.2.3による

健全度分布の塩害の影響地域による比較（都道府県・政令市等）



健全度分布の塩害の影響地域による比較（市町村）



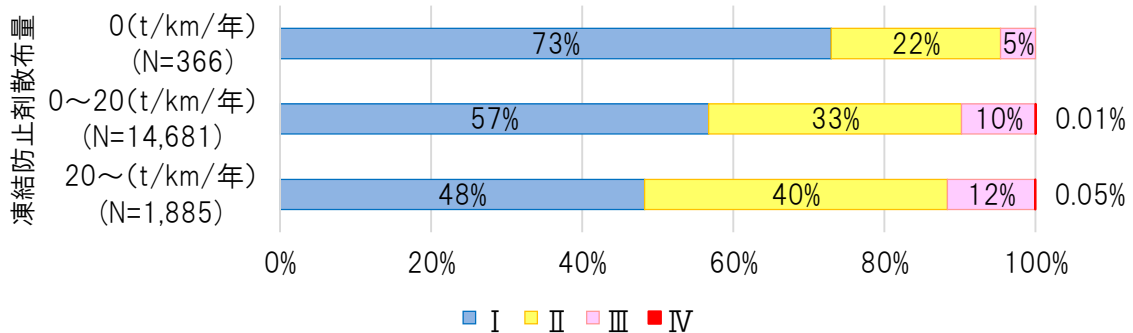
※H26～H28 年度点検結果

### (2) 凍結防止剤の影響分析

○ 凍結防止剤が散布されている橋梁では、散布されていない橋梁に比べ、判定区分Ⅱ、Ⅲの割合が高い傾向。

※凍結防止剤の散布量は当該橋梁が存在する路線における平成26年度の散布量をもとに算出

健全度分布の凍結防止剤散布量による比較



※国土交通省が管理する橋梁のH26～H28 年度点検結果（凍結防止剤散布量に関する情報がなかった橋梁を除く）